

諸外国の教育統計 令和4（2022）年版

1. 全教育段階

1. 1 学校系統図と学校統計

1. 1. 1 学校系統図

- 1. 1. 1. 1 日本
- 1. 1. 1. 2 アメリカ
- 1. 1. 1. 3 イギリス
- 1. 1. 1. 4 フランス
- 1. 1. 1. 5 ドイツ
- 1. 1. 1. 6 中国
- 1. 1. 1. 7 韓国

1. 1. 2 学校統計

- 1. 1. 2. 1 日本 (2021年)
- 1. 1. 2. 2 アメリカ (2018年)
- 1. 1. 2. 3 イギリス (2019年)
- 1. 1. 2. 4 フランス (2019年)
- 1. 1. 2. 5 ドイツ (2019年)
- 1. 1. 2. 6 中国 (2019年)
- 1. 1. 2. 7 韓国 (2020年)

1. 2 私立学校の割合

1. 2. 1 児童・生徒・学生数

- 1. 2. 1. 1 就学前教育・初等教育
- 1. 2. 1. 2 高等教育

1. 2. 2 学校数

- 1. 2. 2. 1 就学前教育・初等教育
- 1. 2. 2. 2 高等教育

1. 3 全人口

2. 初等中等教育段階

2. 1 学級編制基準

3. 高等教育段階

3. 1 高等教育在学者の人口千人当たり人数

3. 1. 1 全高等教育機関

- 3. 1. 1. 1 日本
- 3. 1. 1. 1 日本 (参考) 在学者の構成 (2021年)
- 3. 1. 1. 2 アメリカ
- 3. 1. 1. 2 アメリカ (参考1) 在学者の課程別構成 (2018年)
- 3. 1. 1. 2 アメリカ (参考2) 高等教育機関在学者の年齢別構成 (2018年)
- 3. 1. 1. 3 イギリス
- 3. 1. 1. 3 イギリス (参考) 在学者の課程別構成 (2019年)
- 3. 1. 1. 4 フランス
- 3. 1. 1. 5 ドイツ
- 3. 1. 1. 5 ドイツ (参考1) 在学者の学校種類別構成 (2019年)
- 3. 1. 1. 5 ドイツ (参考2) 大学, 専門大学在学者の年齢別構成 (2019年)
- 3. 1. 1. 6 中国
- 3. 1. 1. 7 韓国

3. 1. 2 大学院

- 3. 1. 2. 1 日本
- 3. 1. 2. 2 アメリカ
- 3. 1. 2. 3 イギリス
- 3. 1. 2. 4 フランス
- 3. 1. 2. 5 ドイツ
- 3. 1. 2. 6 中国

3. 1. 2. 7 韓国**3. 2 学部学生に対する大学院学生の比率**

- 3. 2. 1 日本
- 3. 2. 2 アメリカ
- 3. 2. 3 イギリス
- 3. 2. 4 フランス
- 3. 2. 5 ドイツ
- 3. 2. 6 中国
- 3. 2. 7 韓国

3. 3 高等教育在学者の専攻分野別構成

- 3. 3. 1 学部・短大段階
 - 3. 3. 1. 1 実数 (単位:人)
 - 3. 3. 1. 2 構成比 (単位:%)
- 3. 3. 2 大学院段階
 - 3. 3. 2. 1 実数 (単位:人)
 - 3. 3. 2. 2 構成比 (単位:%)

3. 4 学位取得者の専攻分野別構成

- 3. 4. 1 学部段階
 - 3. 4. 1. 1 実数 (単位:人)
 - 3. 4. 1. 2 構成比 (単位:%)
- 3. 4. 2 大学院段階
 - 3. 4. 2. 1 実数 (単位:人)
 - 3. 4. 2. 2 構成比 (単位:%)

3. 5 大学の学生納付金

- 3. 5. 1 日本
- 3. 5. 2 アメリカ
- 3. 5. 2 アメリカ (参考) 個別大学の例 (2018年)
- 3. 5. 3 イギリス
- 3. 5. 4 フランス
- 3. 5. 5 ドイツ
- 3. 5. 6 韓国

3. 6 政府機関等奨学金制度

- 3. 6. 1 日本 (2021年)
- 3. 6. 2 アメリカ (2018年)
- 3. 6. 3 イギリス (2020年)
- 3. 6. 4 フランス (2019年)
- 3. 6. 5 ドイツ (2019年)
- 3. 6. 6 韓国 (2020年)

3. 7 大学の収入の構成

- 3. 7. 1 日本 (2020年)
- 3. 7. 2 アメリカ (2018年)
- 3. 7. 3 イギリス (2019年)
- 3. 7. 4 フランス (2019年)
- 3. 7. 5 ドイツ (2019年)
- 3. 7. 6 中国 (2019年)
- 3. 7. 7 韓国 (2019年)

3. 8 高等教育教職員の構成

- 3. 8. 1 日本 (2021年)
- 3. 8. 2 アメリカ (2018年)
- 3. 8. 3 イギリス (2019年)
- 3. 8. 4 フランス (2019年)
- 3. 8. 5 ドイツ (2019年)
- 3. 8. 6 中国 (2019年)
- 3. 8. 7 韓国 (2020年)

利用に当たって

1. 各統計の出典については、原則として各統計の下方に資料番号のみを付し、資料名は「出典一覧」に示した。
2. 学校の設置者は、原則として「国立」「公立」「私立」に分類した。連邦制をとるアメリカ合衆国とドイツの場合、州が教育行政に関して独自の権限を有するなど、連邦制をとらない国における「国」に準ずるとみられることから、これを「州立」「公立」「私立」に分類した。なお、「連邦立」の学校は、その数が極めて限られているため、「州立」に含めて示した。
3. 四捨五入した数を使用しているデータでは、内訳の数の合計が、計欄の数と一致しない場合がある。
4. 統計に使用している記号は次のことを表す。
「m」：計数が不明。
「0」あるいは「0.0」：表章単位に満たないもの。
「a」：制度が存在しない。
5. 数値の性質により他国との比較に際して特に注意を要する国のデータは、【参考】として示した。なお、【参考】はある国の指標を補足的に説明するための統計であることを示す。
6. 各国の統計データの定義が変更されていることがあるため、経年比較には適さない場合がある。

出典一覧

出典記号

日本	文部科学省、「学校基本調査報告書」各年度版	日-①
	厚生労働省、「社会福祉施設等調査報告」各年度版	日-②
	総務省、「人口推計資料」	日-③
アメリカ	連邦教育省、Digest of Education Statistics、各年版	米-①
	連邦統計局、Annual Estimates of the Resident Population by Single Year of Age and Sex for the United States: April 1, 2010 to July 1, 2019 (https://www.census.gov/data/tables/time-series/demo/popest/2010s-national-detail.html)	米-②
イギリス	英国教育省 (DFE)、Education and Training Statistics for the United Kingdom、各年版 (全般)	英-①
	英国中央統計局 (ONS)、National Statistics、Population Estimates for UK、各年公表数値	英-②
	英国高等教育統計機関 (HESA)、Students in Higher Education Institutions、2018/19年版 (学生、機関) 英国高等教育統計機関 (HESA)、Staff in Higher Education Institutions、2018/19年版 (教員)	英-③
フランス	フランス国民教育・青少年・スポーツ省、高等教育・研究・イノベーション省、Repères et références statistiques sur les enseignements, la formation et la recherche、各年版	仏-①
ドイツ	連邦統計局、Bevölkerungsforschung、各年版	独-①
	連邦統計局、Statistiken der Kinder- und Jugendhilfe: Kinder und tätige Personen in Tageseinrichtungen、各年版	独-②
	連邦統計局、Allgemein bildende Schulen、各年版	独-③
	連邦統計局、Private Schulen、各年版	独-④
	連邦統計局、Berufliche Schulen、各年版	独-⑤
	連邦統計局、Studierende an Hochschulen、各年版	独-⑥
	連邦統計局、Prüfungen an Hochschulen、各年版	独-⑦
	連邦統計局、Personal an Hochschulen、各年版	独-⑧
	連邦統計局、Private Hochschulen、各年版	独-⑨
	連邦統計局、Finanzen der Hochschulen	独-⑩
中国	中国国家統計局、「中国統計年鑑」各年版	中-①
	中国教育部発展規劃司、「中国教育統計年鑑」、各年版	中-②
韓国	韓国教育省・韓国教育開発院、「教育統計年報」各年版	韓-①
	韓国統計庁、「韓国統計年鑑」各年版	韓-②
	保健福祉省、「保育統計」各年版	韓-③
	全国大学情報ウェブサイト (http://www.academyinfo.go.kr)	韓-④

1. 全教育段階

1. 1 学校系統図と学校統計

構成：

1. 1. 1 学校系統図

1. 1. 1. 1 日本

1. 1. 1. 2 アメリカ

1. 1. 1. 3 イギリス

1. 1. 1. 4 フランス

1. 1. 1. 5 ドイツ

1. 1. 1. 6 中国

1. 1. 1. 7 韓国

1. 1. 2 学校統計

1. 1. 2. 1 日本

1. 1. 2. 2 アメリカ

1. 1. 2. 3 イギリス

1. 1. 2. 4 フランス

1. 1. 2. 5 ドイツ

1. 1. 2. 6 中国

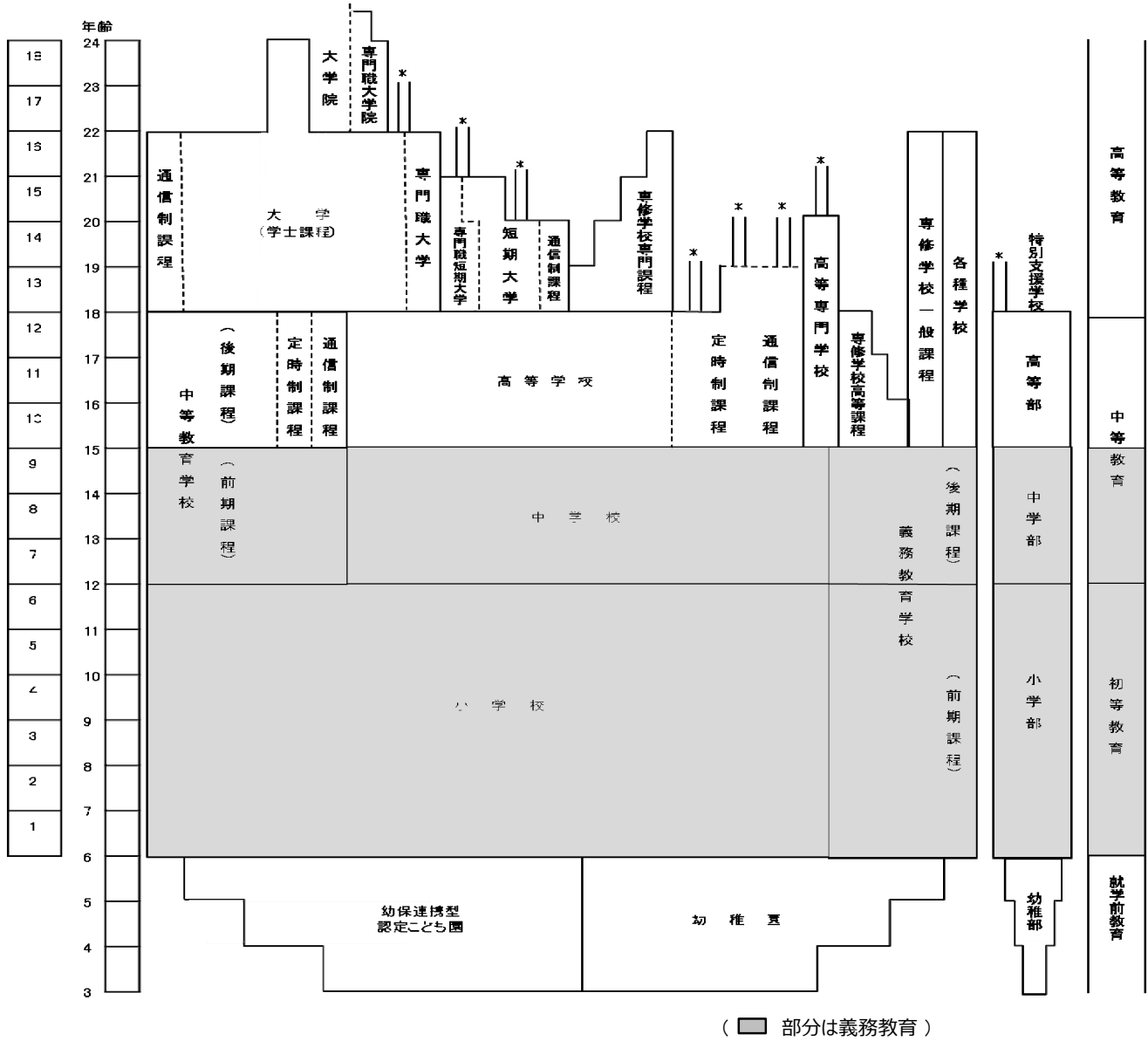
1. 1. 2. 7 韓国

1. 全教育段階

1.1 学校系統図と学校統計

1.1.1 学校系統図

1.1.1.1 日本



(注)

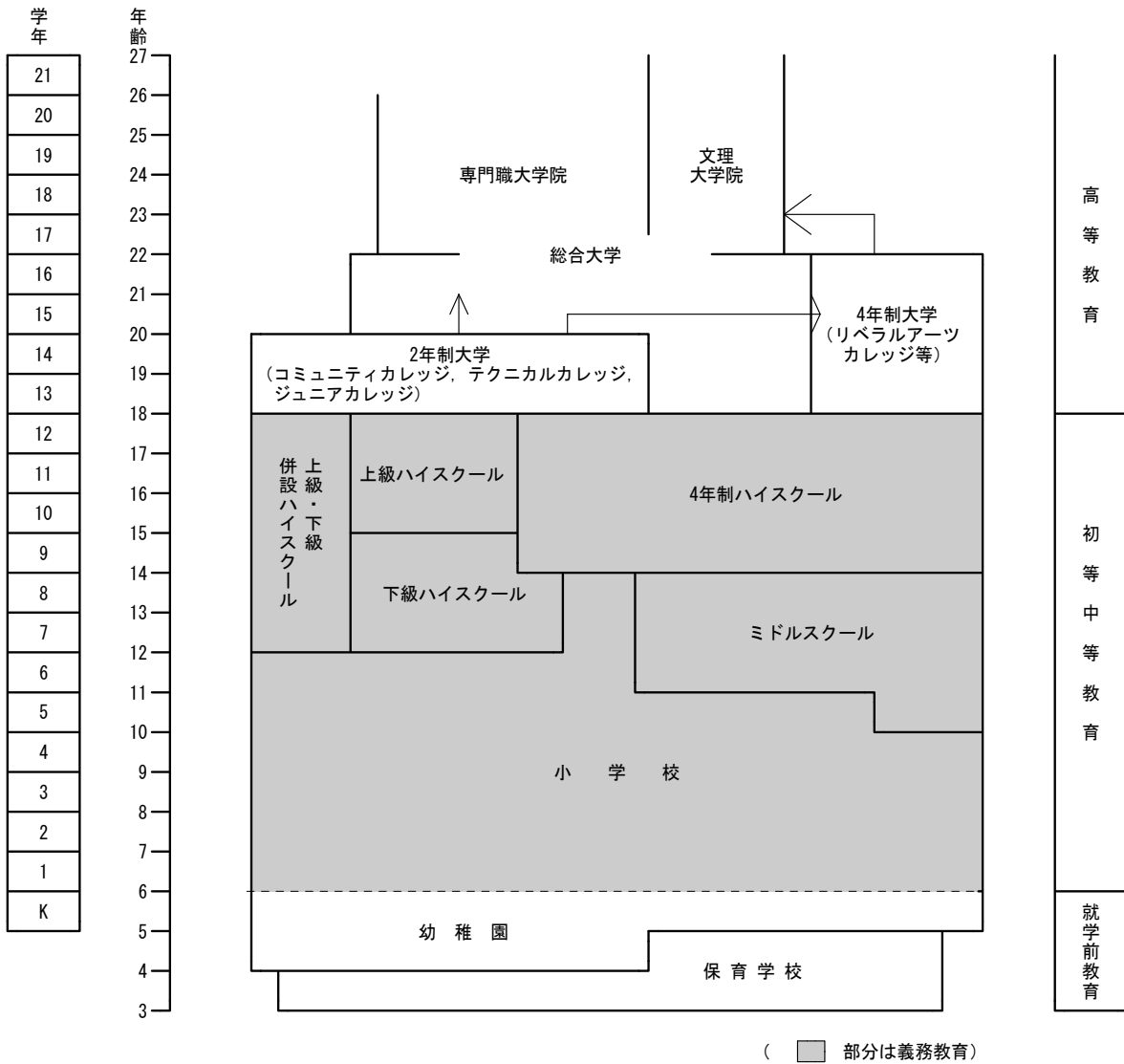
1. * 印は専攻科を示す。
2. 高等学校、中等教育学校後期課程、大学、短期大学、特別支援学校高等部には修業年限1年以上の別科を置くことができる。
3. 幼保連携型認定こども園は、学校かつ児童福祉施設であり0～2歳児も入園することができる。
4. 専修学校の一般課程と各種学校については年齢や入学資格を一律に定めていない。

1. 全教育段階

1.1 学校系統図と学校統計

1.1.1 学校系統図

1.1.1.2 アメリカ



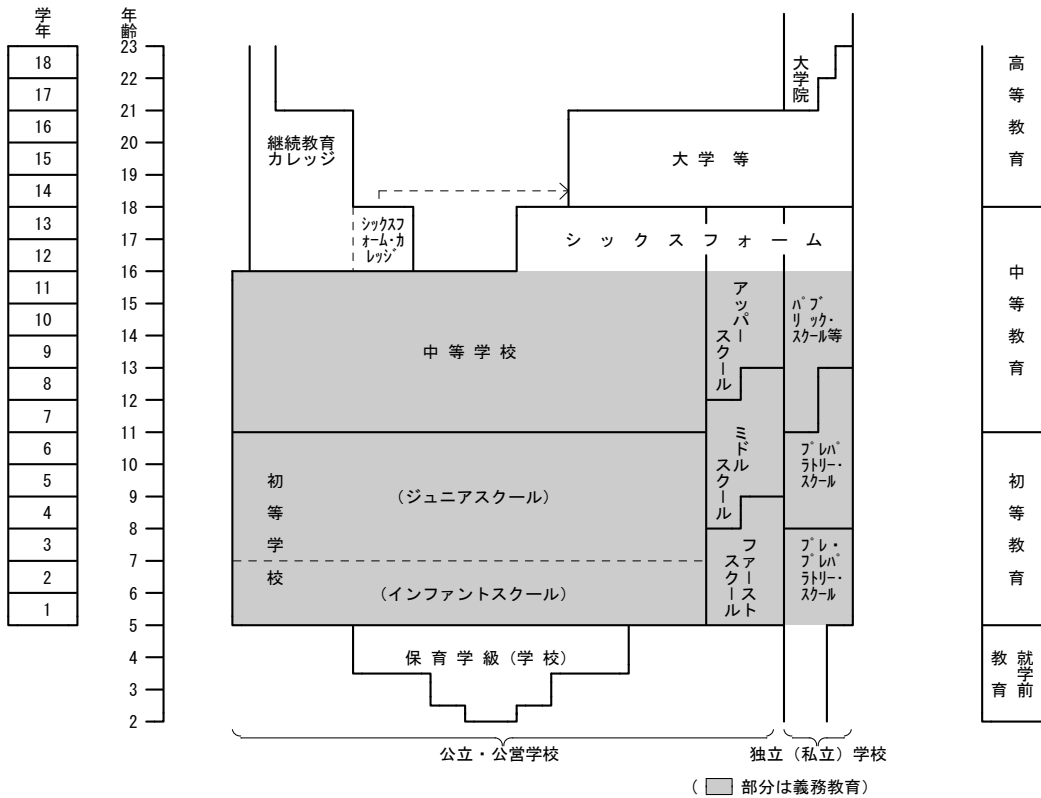
就学前教育： 就学前教育は、幼稚園のほか保育学校等で行われ、通常3～5歳児を対象とする。

義務教育： 就学義務に関する規定は州により異なる。就学義務開始年齢を6歳とする州が最も多いが、7歳あるいは8歳とする州でも6歳からの就学が認められており、6歳児の大半が就学している。義務教育年限は、9～12年であるが、12年とする州が最も多い。

初等中等教育： 初等・中等教育は合計12年であるが、その形態は6-3(2)-3(4)年制、8-4年制、6-6年制、5-3-4年制、4-4-4年制など多様であり、これらのほかにも、初等・中等双方の段階にまたがる学校もある。現在は5-3-4年制が一般的である。2018年について、公立初等学校の形態別の割合をみると、3年制又は4年制小学校6.5%、5年制小学校34.9%、6年制小学校12.3%、8年制小学校9.2%、ミドルスクール18.0%、初等・中等双方の段階にまたがる学校8.8%、その他10.3%であり、公立中等学校の形態別の割合をみると、下級ハイスクール（3年又は2年制）7.6%、上級ハイスクール（3年制）1.8%、4年制ハイスクール52.4%、上級・下級併設ハイスクール（通常6年）9.3%、初等・中等双方の段階にまたがる学校8.8%、その他10.3%である。

高等教育： 高等教育機関は、総合大学、リベラルアーツカレッジをはじめとする総合大学以外の4年制大学、2年制大学に大別される。総合大学は、文理学部、文理大学院及び専門職大学院（学部レベルのプログラムを提供している場合もある）から構成される。専門職大学院（学部）は、医学、法学などの専門職教育を行うもので独立の機関として存在する場合（専門職大学、専門職大学院大学）もある。専門職大学院（学部）へ進学するためには、通常、総合大学又はリベラルアーツカレッジにおいて一般教育を受け（年限は専攻により異なる）、さらに試験、面接を受ける必要がある。2年制大学には、ジュニアカレッジ、コミュニティカレッジ、テクニカルカレッジがある。州立の2年制大学は主としてコミュニティカレッジあるいはテクニカルカレッジである。

1. 全教育段階
 1. 1 学校系統図と学校統計
 1. 1. 1 学校系統図
 1. 1. 1. 3 イギリス



- 就学前教育：** 0～5歳児までを含み、就学年限は定められていないが、主な対象は3・4歳児となっている。就学前教育はデイナースリー（保育所）やナースリースクール（本統計では「保育学校」と訳す）の他、ナースークラス（初等学校付設の保育学級）や、レセプションクラス（初等学校付設の就学1年前の学級）などにおいて行われる。本統計ではイギリス教育省の公表数値を参照している都合上、ナースリースクールのみの数値を扱う。
- 義務教育：** 義務教育は5～16歳の11年である。ただし、16～18歳は教育が見習い訓練に従事すること、あるいはそれらを受けながら週20時間以上の就労かボランティアに従事することが義務付けられているため、実際の離学年齢は18歳である。
- 初等教育：** 初等教育は、通常6年制の初等学校で行われる。初等学校は、5～7歳を対象とする前期2年（インファント）と7～11歳のための後期4年（ジュニア）とに区分される。両者は1つの学校として併設されているのが一般的であるが、一部にはインファントスクールとジュニアスクールとして別々に設置しているところもある。また一部において、インファント（スクール）・ジュニア（スクール）に代えてファーストスクール及びミドルスクールが設けられている。
- 中等教育：** 中等教育は、通常11歳から始まり、7年間続く。公費により維持される中等学校は原則無選抜（コンプリヘンシブ・スクールと呼ばれる）だが、選抜制の学校（グラマー・スクール）とモダン・スクールに振り分ける地域も一部にある。義務教育後の中等教育の課程・機関としては、中等学校に設置されているシックスフォームと呼ばれる課程及び独立の学校として設置されているシックスフォーム・カレッジがある。ここでは、主として高等教育への進学準備教育が行われる。初等・中等学校は、経費負担などの観点から、地方当局が設置・維持する公立・公営学校及び公費補助を受けない独立学校に大別される。近年、国の直接補助により維持されるが設置・運営面で独立校に近いアカデミー（公営独立学校）が増えている。独立学校には、いわゆるパブリック・スクール（11又は13～18歳）やプレパトリー・スクールなどが含まれる。
- 高等教育：** 高等教育機関には、大学等がある。これらの機関には、第一学位（学士）（通常修業年限3年間）のほか、各種の専門資格取得のための短期の課程もある。高等教育段階には、政府の運営費交付金の付与対象の別を問わず、高等教育機関のほか、継続教育カレッジも含まれる。継続教育カレッジにおいても、高等教育レベルの課程が提供されている。
- 継続教育：** 継続教育とは、義務教育後の多様な教育を指すもので、一般に継続教育カレッジと総称される各種の機関において行われる。青少年や成人に対し、全日制、昼・夜間のパートタイム制などにより、職業教育を中心とする多様な課程が提供されている。主として大学進学的基础資格となるAレベル試験のための教育を実施するシックスフォーム・カレッジも、継続教育機関の一部である。

(注)

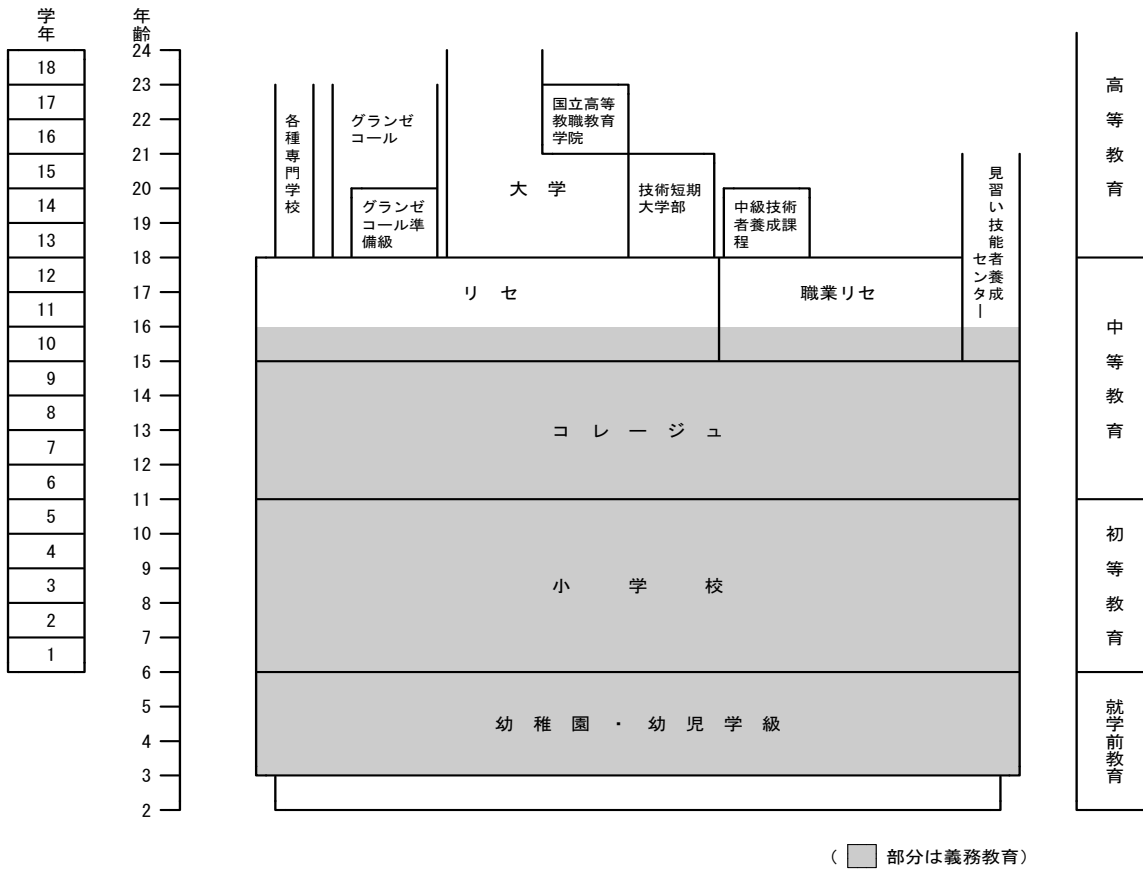
1. イギリスは、イングランド、ウェールズ、スコットランド及び北アイルランドの4地域（country）からなる連合王国であり、それぞれ共通性を持ちつつも特色ある教育制度を形成している。学校系統図は、イギリスの全人口の9割を占めるイングランドとウェールズについてのものであり、両地域はほぼ同様の学校制度を有している。

1. 全教育段階

1. 1 学校系統図と学校統計

1. 1. 1 学校系統図

1. 1. 1. 4 フランス



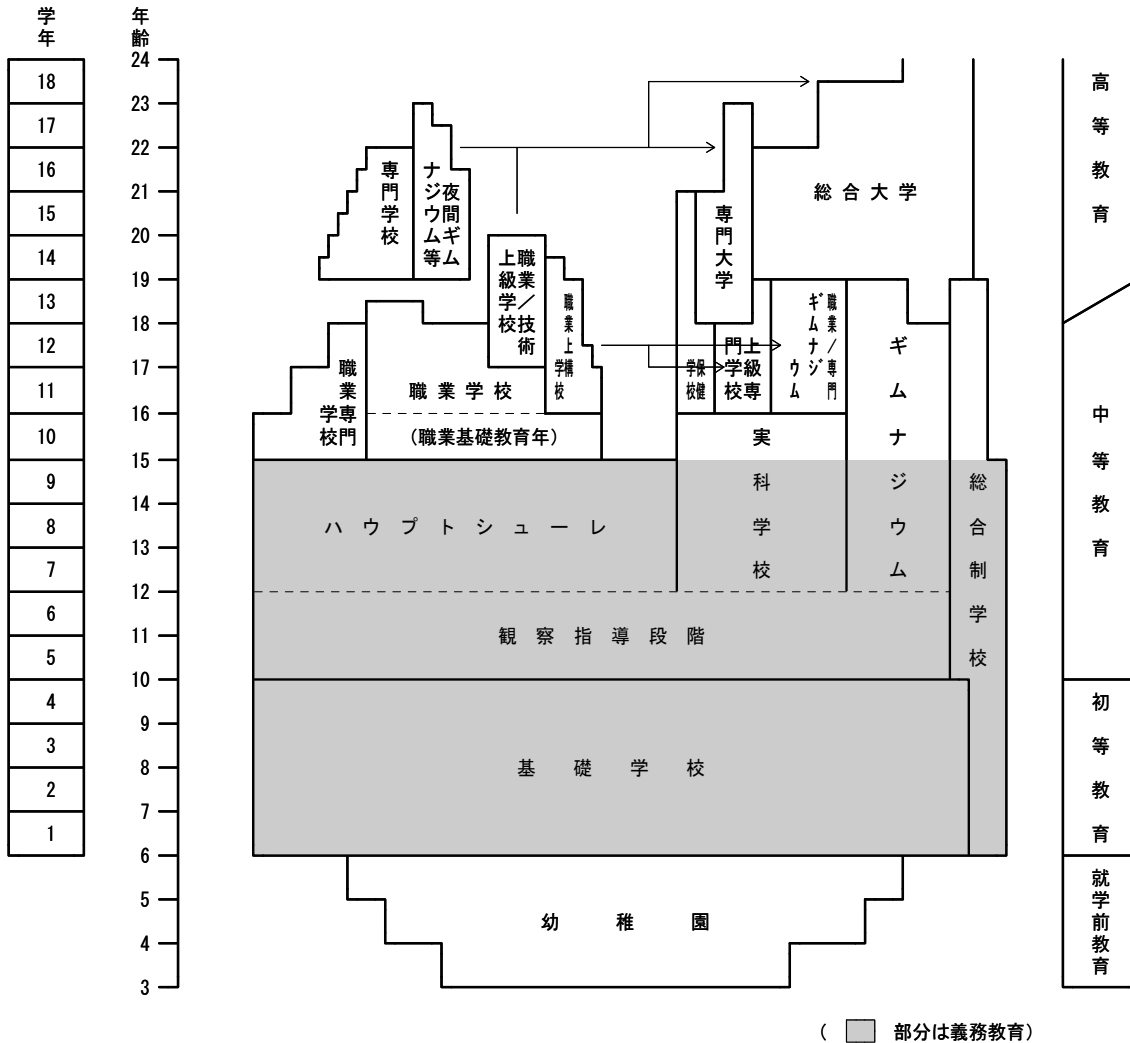
- 就学前教育 就学前教育は、幼稚園又は小学校付設の幼児学級・幼児部で行われ、2～5歳児を対象とする。
- 義務教育： 義務教育は3～16歳の13年である（義務教育開始年齢は2019年度から6歳から3歳に引き下げられた）。義務教育は年齢で規定されている。留年等により、義務教育終了時点の教育段階は一定ではない。2020年度より、16～18歳は教育・訓練等に従事することが義務付けられている。
- 初等教育： 初等教育は、小学校で5年間行われる。
- 中等教育： 前期中等教育は、コレッジ（4年制）で行われる。このコレッジでの4年間の観察・進路指導の結果に基づいて、生徒は後期中等教育の諸学校・課程に振り分けられる（いわゆる高校入試はない）。後期中等教育は、リセ（3年制）及び職業リセ等で行われる。職業リセの修業年限は2～4年であったが、2009年度より2～3年に改められた。
- 高等教育： 高等教育は、国立大学（学士課程3年、3年制（2020年度まで2年制）の技術短期大学部等を付置）、私立大学（学位授与権がない）、グランゼコール（3～5年制）、リセ付設のグランゼコール準備級及び中級技術者養成課程（いずれも標準2年）等で行われる。これらの高等教育機関に入学するためには、原則として「バカロレア」（中等教育修了と高等教育入学資格を併せて認定する国家資格）を取得しなければならない。グランゼコールへの入学に当たっては、バカロレアを取得後、通常、グランゼコール準備級を経て各学校の入学者選抜試験に合格しなければならない（バカロレア取得後に、準備級を経ずに直接入学できる学校も一部にある）。教師養成機関として国立高等教職教育学院がある。

1. 全教育段階

1. 1 学校系統図と学校統計

1. 1. 1 学校系統図

1. 1. 1. 5 ドイツ



就学前教育 幼稚園は満3歳からの子供を受け入れる機関であり、保育所は2歳以下の子供を受け入れている。

義務教育： 義務教育は9年（一部の州は10年）である。また、義務教育を終えた後に就職し、見習いとして職業訓練を受ける者は、通常3年間、週に1～2日職業学校に通うことが義務とされている（職業学校就学義務）。

初等教育： 初等教育は、基礎学校において4年間（一部の州は6年間）行われる。

中等教育： 生徒の能力・適性に応じて、ハウプトシューレ（卒業後に就職して職業訓練に入る者が主として進む。5年制）、実科学校（卒業後に職業教育学校への進学や中級の職への就職を目指す者が主として進む。6年制）、ギムナジウム（大学進学を目指す者が主として進む。8年制又は9年制）のほか、これら2つ又は3つの学校種の教育課程を併せ持つ学校種や、総合的な教育課程を提供し、いずれの学校種の修了資格も取得可能な総合制学校などが設けられている。また、後期中等教育段階では、二元制の職業教育訓練（デュアルシステム）において、企業等の職業訓練生の身分を持つ者が主に就学する職業学校（週に1～2日の定時制。通常3年）のほか、職業基礎教育年（全日1年制）、職業専門学校（全日1～2年制）、職業上構学校（職業訓練修了者、職業訓練中の者などを対象とし、修了すると実科学校修了資格を授与。全日制は1年以上、定時制は通常3年）、上級専門学校（実科学校修了を入学要件とし、修了者に専門学校入学資格を授与。全日2年制）、専門ギムナジウム（実科学校修了を入学要件とし、修了者に大学入学資格を授与。全日3年制）など多様な職業教育学校が設けられている。さらに、職業訓練を終えた者等に上級の職業資格の取得機会を与える専門学校や、職業従事者等に大学入学資格の取得機会を与える夜

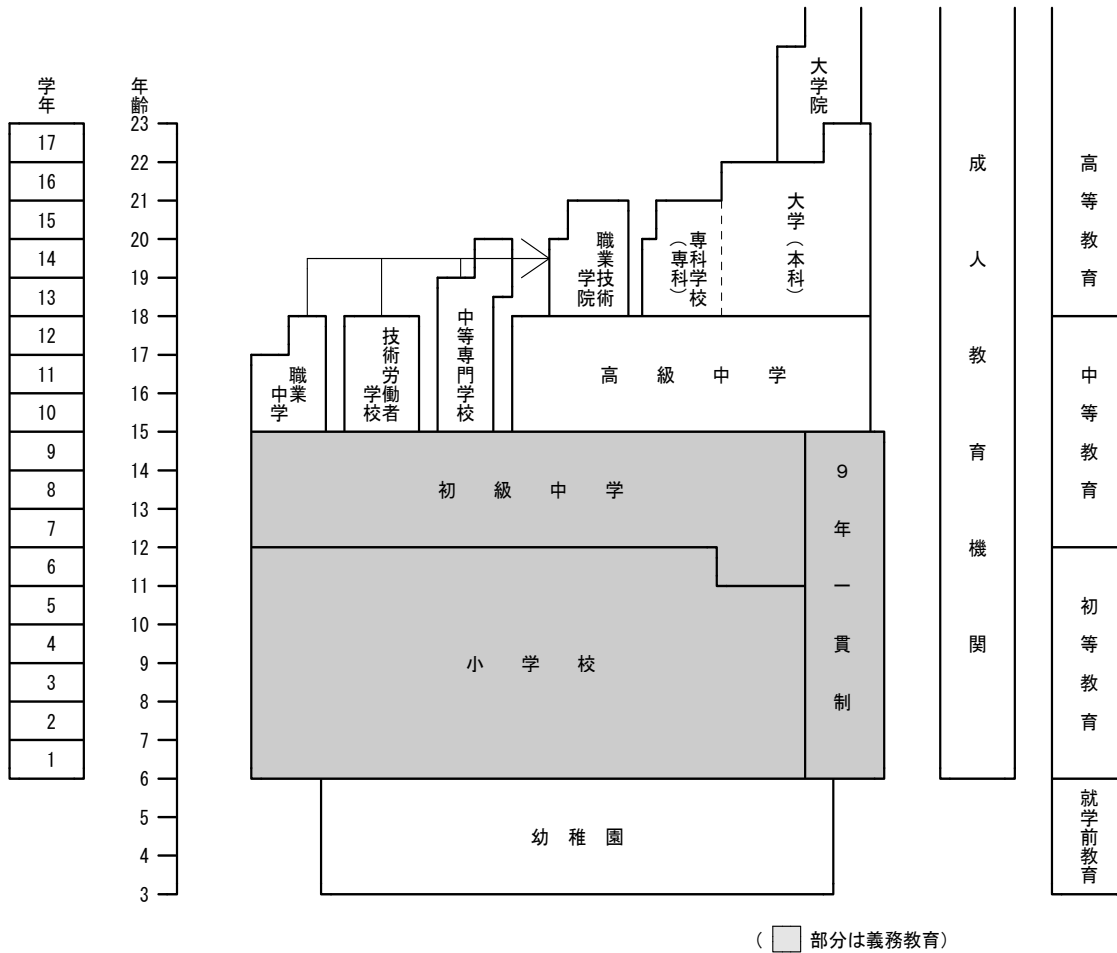
高等教育： 高等教育機関には、総合大学（教育大学、神学大学、芸術大学を含む）と専門学校がある。修了に当たって標準とされる修業年限は、伝統的な学位取得課程の場合、総合大学で4年半、専門学校で4年以下、また国際的に通用度の高い学士・修士の学位取得課程の場合、総合大学でも専門学校でもそれぞれ3～4年と1～2年となっている。

1. 全教育段階

1. 1 学校系統図と学校統計

1. 1. 1 学校系統図

1. 1. 1. 6 中国



就学前教育：就学前教育は、幼稚園（幼児園）又は小学校付設の幼児学級で、通常3～6歳の幼児を対象として行われる。

義務教育：9年制義務教育を定めた義務教育法が1986年に成立（2006年改正）し、施行された。実施に当たっては、各地方の経済的文化的条件を考慮し地域別の段階的实施という方針がとられている。2010年までに全国の約100%の地域で9年制義務教育が実施されている。

初等教育：小学校（小学）は、一般に6年制である。5年制、9年一貫制も少数存在する。義務教育法には入学年齢は6歳と規定されているが、地域によっては7歳までの入学の遅延が許されている。

中等教育：初級中学（3～4年）卒業後の後期中等教育機関としては、普通教育を行う高級中学（3年）と職業教育を行う中等専門学校（中等专业学校、3～5年）、技術労働者学校（技工学校、一般に3年）、職業中学（2～3年）などがある。なお、職業中学は、前期中等段階（3年）と後期中等段階（2～3年）に分かれており、一方の段階の課程しか持たない学校が存在する。図中では前期中等段階の規模が非常に小さいため記述していない。

高等教育：大学（大学・学院）には、学部レベル（4～5年）の本科と短期（2～3年）の専科とがあり、専科には専科学校と職業技術学院が存在する。大学院レベルには、修士課程（2～3年）、博士課程（3～4年）があり、大学院レベルの学生（研究生）を養成する課程・機関（研究生院）が、大学及び中国科学院、中国社会科学院などの研究所に設けられている。

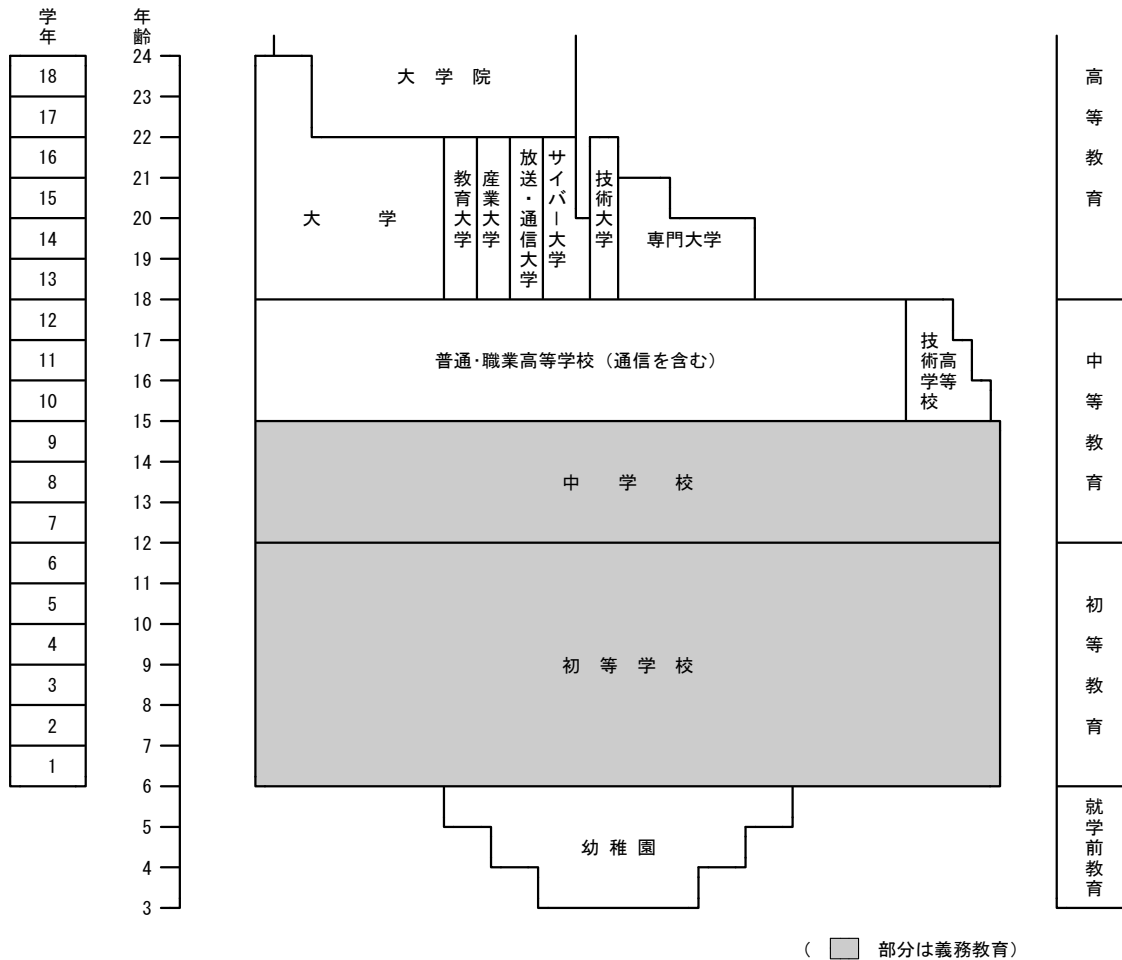
成人教育：上述の全日制教育機関のほかに、労働者や農民などの成人を対象とする様々な形態の成人教育機関（業余学校、夜間・通信大学、ラジオ・テレビ大学等）が開設され、識字訓練から大学レベルの専門教育まで幅広い教育・訓練が行われている。

1. 全教育段階

1. 1 学校系統図と学校統計

1. 1. 1 学校系統図

1. 1. 1. 7 韓国



就 学 前 教 就学前教育は、3～5歳児を対象として幼稚園で実施されている。

義 務 教 育 ： 義務教育は6～15歳の9年である。

初 等 教 育 ： 初等教育は、6歳入学で6年間、初等学校で行われる。

中 等 教 育 ： 前期中等教育は、3年間、中学校で行われる。後期中等教育は、3年間、普通高等学校と職業高等学校で行われる。普通高等学校は、普通教育を中心とする教育課程を提供するもので、各分野の才能があるものを対象とした高等学校（芸術高等学校、体育高等学校、科学高等学校、外国語高等学校、国際高等学校）も含まれる。職業高等学校は、職業教育を提供するもので、農業高等学校、工業高等学校、商業高等学校、水産・海洋高等学校などがある。

高 等 教 育 ： 高等教育は、4年制大学（医学部など一部専攻は6年）、4年制教育大学（初等教育担当教員の養成）及び2年制あるいは3年制の専門大学で行われる。大学院には、大学、教育大学及び成人教育機関である放送・通信大学、サイバー大学、産業大学の卒業者を対象に、2～2.5年の修士課程や3年の博士課程が置かれている。

成 人 教 育 ： 成人や在職者のための継続・成人教育機関として、放送・通信大学、サイバー大学、産業大学、技術大学（夜間大学）、高等技術学校、放送・通信高等学校が設けられている。

1. 全教育段階

1. 1 学校系統図と学校統計

1. 1. 2 学校統計

1. 1. 2. 1 日本（2021年度）

教育段階	学校種名	設置者別	修業年限	通常の在学年齢	学校数	児童・生徒・学生数	本務教員数	備考
			年	歳	校	千人	人	
就学前	幼稚園	国公	-	3~5	3,152	133.5	15,780	(1) 3歳以上の在籍者数は、574.6千人である。 (2) 教員数は常勤保育士の数。
		私			6,268	875.5	74,393	
	幼保連携型認定こども園(1)	国公	-	0~5	862	96.5	13,896	
		私			5,406	700.4	115,204	
	(保育所) (2)	公(営)	-	0~5	7,265	600.2	97,845	
		私(営)			16,488	1,453.70	238,539	
初等	小学校	国公	6	6~11	19,095	6,143.9	417,460	(3) 児童・生徒数は、国公が1~6年生が38.7千人、7~9年生が19.7千人。私に1~6年生が149人、7~9年生が45人。 (4) 前期課程と後期課程で学校数は同じ。生徒数は、前期課程で国公が13.7千人、私に3.8千人、後期課程で国公が12.2千人、私に3.0千人。 (5) 学生数は学部学生のみ。 (6) 学生数は本科学生のみ。 (7) このほかの表では第4、5学年は高等教育、第1~3学年は中等教育とした。学生数は専攻科を除く。 (8) 学校数は大学院を設置している大学の数。教員数は大学本務教員のうち大学院担当者を再掲したものである。
		私			241	79.5	5,404	
中等	義務教育学校(3)	国公	9	6~14	150	58.4	5,361	
		私			1	0.2	21	
	中学校	国公	3	12~14	9,298	2,984.5	232,552	
		私			778	245.2	15,701	
	高等学校	国公	3~4	15~17	3,536	1,997.5	164,081	
		私			1,320	1,010.6	62,640	
中等教育学校(4)	国公	6	12~17	38	25.9	2,028		
	私			18	6.9	693		
高等	大学(5)	国公	4~6	18~21	184	574.9	78,249	
		私			619	2,050.7	112,199	
	短期大学(6)	国公	2~3	18~19	14	5.4	404	
		私			301	96.9	6,611	
	高等専門学校(7)	国公	5	15~19	54	55.1	3,934	
		私			3	1.8	151	
大学院(8)	国公	2~5	22~	172	169.3	60,157		
	私			480	87.9	47,228		
特別支援	特別支援学校	国公	小学部 6年	3~17	1,145	145.4	85,833	
		私	中学部 3年 高等部 3年		15	0.9	308	
その他	専修学校	国公	1~	専門課程 18~ 高等課程 15~	194	23.3	2,833	
		私		一般課程 制限なし	2,889	638.9	37,787	
	各種学校	国公	原則1年以上。ただし3か月以上1年未満も可	制限なし	5	0.4	27	
		私			1,064	102.1	8,641	

(資料)

「学校基本調査報告書」令和3年度版（令和3年5月1日現在）、保育所については厚生労働省「社会福祉施設等調査報告」令和2年度版（令和2年10月1日現在）。

1. 全教育段階
 1. 1 学校系統図と学校統計
 1. 1. 2 学校統計
 1. 1. 2. 2 アメリカ (2018年度)

教育段階	学校種名	設置者別	修業年限	通常の在学年齢	学校数	児童・生徒・学生数	本務教員数	備考
就学前	幼稚園	公	-	3~5	m	3,013	m	
		私			m		m	
	保育学校	公	-	3~5	m	4,735	m	
		私			m		m	
初等・中等	5年制小学校	公私	5	6~10	公 67,606 私 15,770	初等段階 公 35,498 私 4,213 中等段階 公 15,196 私 1,504	公 3,170 私 482	
	6年制小学校		6	6~11				
	8年制小学校		8	6~13				
	ミドルスクール		3(4)	11(10)~13				
	下級ハイスクール		3(2)	12~14(13)	公 23,872 私 2,845			
	上級ハイスクール		3	15(14)~17				
	上級・下級併設ハイスクール		6	12~17				
	4年制ハイスクール		4	14~17				
	初等・中等双方の段階にまたがる学校	公	~12	~17	6,586			
		私			9,526			
	その他	公	-	-	691			
		私			m			
高等	総合大学	州	4~	18~	州 768 私 1,935	州 8,983 私 4,915	832	
		私						
	その他の4年制大学 (リベラルアーツカレッジ)	州	4	18~21				
		私						
	2年制大学	州	標準2	18~19	868	5,556		
		私			471	197		

(資料)
米-①

1. 全教育段階
 1. 1 学校系統図と学校統計
 1. 1. 2 学校統計
 1. 1. 2. 3 イギリス (2019年度)

維持者別	教育段階	学校種名	修業年限	通常の在学年齢	学校数	児童・生徒・学生数	本務教員数	備考
			年	歳	校	人	人	
公立・公営学校	就学前	保育学校	-	3~4	3,069	144,992	2,213	就学前教育については保育学校(ナースリースクール)のみの統計。初等学校付設保育学級の幼児数は初等学校に含む。 中等学校にはミドルスクールを含み、シックスフォーム・カレッジを含まない。公立・公営学校及び独立学校の教員数には、フルタイムに換算したパートタイム教員を含む。
	初等	初等学校	6	5~10	20,807	5,568,599	264,804	
	中等	中等学校	5~7	11~15・16・17	4,212	4,038,442	248,535	
	特別支援	特殊教育学校	-	-	1,187 (349)	146,605 (15,396)	27,883 (m)	
立(独立)学(校)私	初等・中等		-	-	2,345	577,478	76,442	特別支援の()は、特別指導施設(PRU)の数。内数ではない。
	特別支援	特殊教育学校	-	-	58	3,787	m	独立学校の学校種別数は不明。
国	高等	大学	3	18~20	280	2,039,542	146,780	独立特殊教育学校の教員数は、公立・公営に含まれる。 大学・大学院の学生数は、パートタイムを含み、うちフルタイムは大学が1,701,796人、大学院が404,693人。教員はフルタイム。
		大学院	-	21~	m	645,476		
国	その他	継続教育機関	-	16~	287	2,988,984	61.3	継続教育機関の学生数はパートタイムを含み、機関数はシックスフォーム・カレッジを含む。教員はフルタイム。

- (注)
1. 特別指導施設 (Pupil Referral Units : PRU) は、退学になった者や通常学校での学習が困難な児童・生徒が通う代替学校。
 2. 高等教育及び継続教育機関は独立の法人であり、財源の一部は国の補助金による。
 3. 教育省及びHESAは、大学数について2019年度より、国の機関補助の対象となる高等教育機関 (Higher Education Institutions : HEIs) と対象とならない代替教育プロバイダー (Alternative Providers: APs) の別をなくし、合計数のみ表示。
 4. 継続教育機関は、高等教育プログラムも提供している。
 5. 2019年度については継続教育機関の教員数が未公表のため、2018年度の数値を掲載。

(資料)
 英-①、③

1. 全教育段階
 1. 1 学校系統図と学校統計
 1. 1. 2 学校統計
 1. 1. 2. 4 フランス (2019年度)

教育段階	学校種名	設置者別	修業年限	通常の在学年齢	学校数	児童・生徒・学生数	本務教員数	備考
就学前	幼稚園	公	-	2~5	13,583	2,141,855	m	小学校付設幼児学級・幼児部の学校数は小学校に含まれる。在籍者は幼稚園に含まれる。幼稚園の教員数は、小学校の教員数に含まれる。小学校の教員数は特別支援の教員数を含む。
		私			186	321,585	m	
初等	小学校	公	5	6~10	30,872	3,575,465	332,832	
		私			5,487	613,978	44,846	
中等	コレージュ	公	4	11~14	5,289	2,678,261	182,053	コレージュ、リセ及び職業リセの生徒数には特別支援の生徒が含まれる。
		私			1,945	734,895	46,275	
	職業リセ	公	2~3	15~17	806	514,508	59,799	中等教育段階の教員数は特別支援の教員数を一部含む。コレージュの教員はSEGPAを含む。
		私			573	129,255	14,247	
	リセ	公	3	15~17	1,618	1,275,714	95,829	
		私			1,070	343,850	24,548	
高等	大学	国	3~	18~	71	1,514,799	83,811	私立大学の学生数は、グランゼコールに含まれる。
		私	-		(36)	m	m	
	技術短期大学部	国	2	18~19	108	120,551	m	技術短期大学部の教員は大学に含まれる。
	グランゼコール	国私	3~5	18~22	1,016	566,200	m	グランゼコールの一部は大学に付設されており、その学生数は国立大学の学生数を含む。
	リセ付設 グランゼコール準備級	国	標準2	18~19	362	70,803	m	
		私			96	14,267	m	
	リセ付設 中級技術者養成課程	国	2	18~19	1,550	179,400	m	
		私			935	83,098	m	
国立高等教職教育学院	国	2	21~22	30	m	m	高等教員養成学院は大学付設機関であり、学生数及び教員数は大学に含む。	
各種専門学校	国私	-	-	833	188,000	m		
特別支援	就学前・初等教育レベル	公	-	(2)~	m	47,561	m	
		私			m	3,324	m	
	EREА	公	-	11~	78	m	m	
		私			1	m	m	
	中等教育レベル SEGPA	公	-	11~		82,115		
		私			m	4,320	m	
	ULIS	公	-	11~	m	40,512	m	ULISの生徒数には一部その他の支援措置の生徒が含まれる。
		私			m	4,983	m	

(注)

1. 本土及び海外県の数値。ただし、中等教育段階ULISは海外県マヨットを含まない。
2. 本務教員数は、パートタイム教員を含む。私立の教員数は契約私立校の数値。
3. 私立大学は、学位授与権を持たない。
4. 国立高等教職教育学院は、2018年度まで高等教員養成学院。
5. 各種専門学校は、医療系などの専門学校である。
6. 職業リセの修業年限は2~4年であったが、2009年度より2~3年に改められた。
7. グランゼコールは、技師学校、商業学校、高等師範学校、建築学校、高等芸術学校等の総数である。グランゼコール会議に所属する機関は229機関（2019年10月時点）となっている。
8. 中等教育レベルの特別支援教育は、地域適応教育機関（EREА）、普通及び職業教育適応部門（SEGPA）、統合教育ユニット（ULIS）等で実施され、著しい学習困難や障害の状況に応じて生徒を受け入れている。SEGPAはコレージュに付置されている。

(資料)

1. 全教育段階
 1. 1 学校系統図と学校統計
 1. 1. 2 学校統計
 1. 1. 2. 5 ドイツ (2019年度)

教育段階	学校種名	設置者別	修業年限	通常の在学年齢	学校数	児童・生徒・学生数	本務教員数	備考	
				年	校	人	人		
就学前	幼稚園 (1)	公 私	-	3~5	5,548 11,799	725,373 1,380,739	m m	(1)保育所を含む就学前施設に通う3~5歳児の3月1日現在の数値。学校数は2~8歳児を受入れ対象としている機関の数。	
	学校幼稚園 (2)	公 私	-	-	1,084 115	23,115 3,489	2,073 744		
初等・中等	基礎学校	公 私	4	6~9	14,505 926	2,717,157 103,509	196,671 8,166	(2)就学義務年齢に達しているが、心身上の理由から就学が不適切とみなされる子供のための学校。多くは基礎学校あるいは特別支援教育学校に付設されている。なお、就学義務年齢には達していないが就学が適切とみなされる子供のための早期教育機関「予備学年」を含む。 (3)名称は州により異なる。	
	ハウプトシューレ	公 私	5	10~14	2,669 309	432,012 27,081	33,666 2,073		
	実科学校	公 私	6	10~15	1,469 312	688,125 93,567	48,486 6,291		
	ハウプトシューレと実科学校を合わせた学校種 (3)	公 私	5~6	10~14, 15	1,649 218	489,282 39,684	42,888 3,582		
	ギムナジウム	公 私	9 (8)	10~18 (17)	2,597 544	1,921,287 269,922	153,366 23,088		
	総合制学校	公 私	6	10~15 (18)	1,851 511	992,442 151,722	87,258 13,542		
	職業学校(4) (定時制・全日制)	公 私	3	15~17	2,423 298	1,465,461 43,101	52,392 3,183		(4)全日制は職業基礎教育年等。
	職業上構学校	公 私	1	-	4 0	51 0	6 0		
	職業専門学校	公 私	1	15~17	1,307 982	310,722 102,066	25,584 7,464		
	専門ギムナジウム等	公 私	3	16~18	780 118	160,248 12,945	14,139 1,287		
	上級専門学校	公 私	2	16~17	684 149	109,146 13,224	6,807 855		
	職業・技術上級学校	公 私	2	-	192 11	11,982 201	834 24		
高等	専門大学	州 私	3~	18~	106 137	837,447 239,297	37,504 3,431	(5)工科大学、医科大学を含む。	
	総合大学(5)	州 私	3~	19 (18) ~	87 20	1,722,268 27,466	210,807 2,851		
	教育大学	州 私	3~	19 (18) ~	6 0	25,557 0	1,467 0		
	神学大学	州 私	3~	19 (18) ~	16 3	2,030 437	283 40		
	芸術大学	州 私	3~	19 (18) ~	52 3	34,566 1,981	4,108 120		
その他	夜間ギムナジウム等	公 私	-	19 (18) ~	223 74	33,114 6,801	2,700 345		
	専門学校等	公 私	0.5~	18~	986 600	118,560 69,294	5,994 4,686		
	保健学校	公 私	3	17 (18) ~19 (20)	1,794	165,465	10,311		
	その他	公 私	-	-	457 0	9,363 0	369 0		
特別支援	特別支援教育学校	公 私	9	6~14	2,147 672	250,899 74,319	52,923 15,531		

(資料)

独-②、③、④、⑤、⑥、⑧、⑨

1. 全教育段階
 1. 1 学校系統図と学校統計
 1. 1. 2 学校統計
 1. 1. 2. 6 中国(2019度)

教育段階	学校種名	設置者別	修業年限	通常の在学年齢	学校数	児童・生徒・学生数	本務教員数	備考
			年	歳	校	千人	千人	
就学前	幼稚園	公	-	3~6	107,938	20,644	1,070	技術労働者学校の設置者別データは不明。 私立の大学には独立学院の265校を含む。 私立の大学、専科学校、職業技術学院、大学院レベルのそれぞれには法人格を持つ中国の教育機関と外国の教育機関が提携して学校を設置する「中外共同設置学校」を含む。 ()内は、大学院レベルの学生を養成する課程・機関を設ける大学及び研究所の学校数、学生数、本務教員数を含んだ数値。 教育段階は、初等中等段階。
		私			173,236	26,494	1,693	
初等	小学校	公	6	7(6)~12	153,920	96,163	5,760	
		私			6,228	9,449	509	
中等	初級中学	公	3	13~15	46,613	41,393	3,324	
		私			5,791	6,874	423	
	高級中学	公	3	16~18	10,537	20,546	1,628	
		私			3,427	3,597	232	
	職業中学	公	2~3	16~18	2,290	3,297	250	
		私			1,025	760	35	
	中等専門学校	国公	4	16~19	2,482	5,714	269	
		私			857	1,322	40	
技術労働者学校		3	16~18	2,392	3,603	201		
高等	大学	国公	4~5	19~22	831	13,118	975	
		私			434	4,390	251	
	専科学校	国公	2~3	19~21	国公 1,101 私 322	国公 10,109 私 2,698	国公 426 私 89	
		私						
	職業技術学院	公	2~3	19~21				
		私						
大学院レベル	国公	2~7	23~	588 (823)	2,833 (2,862)	445 (462)		
	私			5 (5)	2			
特別支援	特殊教育学校	公	-	-	2111	776	61	
		私			81	19	2	

(注)

1. 香港・マカオを含まない。
2. 大学院レベルには高等教育機関以外で大学院課程を持つ研究機関等が存在する。
3. 高等教育段階の「中外共同設置学校」の学校数は大学で9、専科学校・職業技術学院で2、大学院レベルで1。なお、大学院レベルの「中外共同設置学校」は、大学ではなく大学院レベルの学生を養成する研究所。

(資料)

中-①、②

1. 全教育段階
 1. 1 学校系統図と学校統計
 1. 1. 2 学校統計
 1. 1. 2. 7 韓国 (2020年度)

教育段階	学校種名	設置者別	修業年限	通常の在学年齢	学校数	児童・生徒・学生数	本務教員数	備考
就学前	幼稚園	国公	-	3~5	4,976	178,901	19,109	保育所の教員数は、非常勤を含む保育士の数。
		私			3,729	433,637	34,542	
	保育所	国公	-	0~5	4,958	133,523	51,025	
		私			30,394	404,925	224,048	
初等・中等	初等学校	国公	6	6~11	6,046	2,655,997	187,530	保育所の「児童・生徒・学生数」は3~5歳児のみの数値。
		私			74	37,719	1,756	
	中学校	国公	3	12~14	2,590	1,099,153	94,153	
		私			633	261,693	17,741	
	普通高等学校	国公	3	15~17	1,113	655,674	65,033	
		私			740	453,834	39,498	
職業高等学校	国公	3	15~17	308	120,769	16,375		
	私			206	107,035	11,198		
	放送・通信高等学校	公	3	15~	42	9,902	m	
高等	大学	国公	4	18~21	35	451,506	17,025	技術大学の学生数のうち、専門大学課程は10人。
		私			156	1,512,852	48,029	
	教育大学	国	4	18~21	10	15,626	827	
	産業大学	私	4	18~21	2	15,331	346	
	専門大学	国公	2~3	18~20	9	12,202	335	
		私			127	609,307	11,843	
	技術大学	私	2~4	18~21	1	60	m	
	大学院	国公	2~	22~	242	103,127	2,240	
	私	927			217,468	5,736		
	放送・通信大学	国	4	18~	1	144,239	149	
	遠隔・サイバー大学	私	2~4	18~	21	132,483	622	
特別支援	特別支援学校	国公	-	3~	92	15,782	6,098	遠隔・サイバー大学の学生数のうち、専門大学課程は7,360人。
		私			90	10,487	3,784	
その他	各種学校	国公	初等	6~	31	1,312	758	
		私	中等		36	7,646	627	
		国	高等	18~	1	3,222	133	
		私			1	209	15	
	高等技術学校	私	1~3	18~	7	552	74	

(注) 1. 産業大学のうち、「大学」へ転換したものは学校数に含まれていない。ただし、旧産業大学の在学学生は「産業大学」の学生数に含まれている。

(資料) 韓-①、③

1. 全教育段階
1. 2 私立学校の割合

構成：

- 1. 2. 1 児童・生徒・学生数
 - 1. 2. 1. 1 就学前教育・初等教育
 - 1. 2. 1. 2 高等教育
- 1. 2. 2 学校数
 - 1. 2. 2. 1 就学前教育・初等教育
 - 1. 2. 2. 2 高等教育

1. 全教育段階
 1.2 私立学校の割合
 1.2.1 児童・生徒・学生数
 1.2.1.1 就学前教育・初等中等教育

	日本 2021年度	アメリカ合衆国 2018年度	イギリス 2019年度	フランス 2019年度	ドイツ 2019年度	中国 2019年度	韓国 2020年度
就学前教育	幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育所 78.5 % 国公：830.2 千人 私：3,029.6 千人 計：3,859.8 千人	幼稚園・保育学校 30.3 % 公：5,398 千人 私：2,349 千人 計：7,747 千人		幼稚園 13.1 % 公：2,141.9 千人 私：321.6 千人 計：2,463.4 千人	幼稚園・学校幼稚園等 64.9 % 公：748.5 千人 私：1,384.2 千人 計：2,132.7 千人	幼稚園 56.2 % 公：20,644 千人 私：26,494 千人 計：47,139 千人	幼稚園・保育所 72.9 % 国公：312.4 千人 私：838.6 千人 計：1,151.0 千人
	小学校・義務教育学校・中学校・高等学校・中等教育学校 10.7 % 国公：11,210.1 千人 私：1,342.5 千人 計：12,552.6 千人	初等段階・中等段階 10.1 % 公：50,694 千人 私：5,717 千人 計：56,411 千人	保育学校・初等中等学校 (特殊教育学校を含む) 5.5 % 公：9,914.0 千人 私：581.3 千人 計：10,495.3 千人	小学校・コレージュ・リセ・職業リセ 18.5 % 公：8,043.9 千人 私：1,822.0 千人 計：9,865.9 千人	基礎学校・中等教育機関 8.4 % 公：9,297.9 千人 私：857.0 千人 計：10,154.9 千人	小学校・初級中学・高級中学 11.2 % 公：158,103 千人 私：19,920 千人 計：178,022 千人	初等学校・中学校・普通高等学校・職業高等学校 16.0 % 国公：4,531.6 千人 私：860.3 千人 計：5,391.9 千人
初等教育	小学校・義務教育学校(1～6年) 1.3 % 国公：6,182.6 千人 私：79.6 千人 計：6,262.2 千人	初等段階 10.6 % 公：35,498 千人 私：4,213 千人 計：39,710 千人		小学校 14.7 % 公：3,575.5 千人 私：614.0 千人 計：4,189.4 千人	基礎学校 3.7 % 公：2,717.2 千人 私：103.5 千人 計：2,820.7 千人	小学校 8.9 % 公：96,163 千人 私：9,449 千人 計：105,612 千人	初等学校 1.4 % 国公：2,656.0 千人 私：37.7 千人 計：2,693.7 千人
	義務教育学校(7～9年)・中学校・中等教育学校(前期課程) 7.6 % 国公：3,017.9 千人 私：248.2 千人 計：3,266.1 千人	中等段階 9.0 % 公：15,196 千人 私：1,504 千人 計：16,700 千人		コレージュ 21.5 % 公：2,678.3 千人 私：734.9 千人 計：3,413.2 千人	中等教育機関 10.3 % 公：6,580.8 千人 私：753.5 千人 計：7,334.3 千人	初級中学 14.2 % 公：41,393 千人 私：6,874 千人 計：48,267 千人	中学校 19.2 % 国公：1,099.2 千人 私：261.7 千人 計：1,360.8 千人
高等教育	高等学校・中等教育学校(後期課程) 33.5 % 国公：2,009.7 千人 私：1,013.6 千人 計：3,023.3 千人		リセ・職業リセ 20.9 % 公：1,790.2 千人 私：473.1 千人 計：2,263.3 千人		高級中学 14.9 % 国公：20,546 千人 私：3,597 千人 計：24,143 千人	普通・職業高等学校 41.9 % 国公：776.4 千人 私：560.9 千人 計：1,337.3 千人	

- (注)
- シート「1. 1. 2 学校統計」の数値を基に算出した。
 - 日本の就学前教育には2015年度より幼保連携型認定こども園の数値を加えた。なお、保育所は、令和元年（2019年）10月1日現在の数値。
 - アメリカの「幼稚園・保育学校」の「公」「私」「計」及び「初等段階・中等段階」の「計」は政府公表数値。
 - イギリスの「公」は、教会等が設立した公営学校のほか、アカデミー・フリースクール（公営独立学校）や特別指導施設（PRU）の在籍者15,396人を含む。「私」はパブリックスクールを含む独立（私立）学校。
 - フランスの「幼稚園」には小学校付設幼児学級・幼児部の在籍者を含む。公立コレージュ、リセ及び職業リセには特別支援の生徒が一部含まれる。本土及び海外県の数値。
 - ドイツの「幼稚園」には保育所を含む。「学校幼稚園等」は就学義務年齢に達しているが心身上の理由から就学が不適切とみなされる子供のための機関、及び就学義務年齢には達していないが就学が適切とみなされる子供のための早期教育機関の数値。
 - 韓国の「幼稚園・保育所」の数値は3～5歳児のみ。

(資料)
 日-①、②/米-①/英-①/仏-①/独-②、③、④、⑤/中-①、②/韓-①、③

1. 全教育段階
 1. 2 私立学校の割合
 1. 2. 1 児童・生徒・学生数
 1. 2. 1. 2 高等教育

	日本	アメリカ合衆国	イギリス	フランス	ドイツ	中国	韓国
	2021年度	2018年度	2019年度	2019年度	2019年度	2019年度	2020年度
高等教育	大学・大学院・短期大学	大学・2年制大学	大学・大学院	大学	大学・専門大学	大学(本科)・専科学校及び職業技術学院(専科)	大学・教育大学・大学院・専門大学
	74.9 %	26.0 %	100.0 %		9.3 %	23.4 %	80.1 %
	国公: 749.6 千人	州: 14,539 千人	公: m 千人	国: 1,514.8 千人	州: 2,621.9 千人	公: 23,227 千人	国公: 582.5 千人
	私: 2,235.5 千人	私: 5,112 千人	私: m 千人	私: m	私: 269.2 千人	私: 7,088 千人	私: 2,339.6 千人
	計: 2,985.0 千人	計: 19,651 千人	計: 2,685.0 千人	計: m	計: 2,891.0 千人	計: 30,315 千人	計: 2,922.1 千人
	大学・大学院	大学	※学部以下		大学	大学(本科)	大学・教育大学・大学院
	74.2 %	35.4 %	2,039.5 千人		1.6 %	25.1 %	75.2 %
	国公: 744.2 千人	州: 8,983 千人	大学院		州: 1,784.4 千人	公: 13,118 千人	国公: 570.3 千人
	私: 2,138.6 千人	私: 4,915 千人	645.5 千人		私: 29.9 千人	私: 4,390 千人	私: 1,730.3 千人
計: 2,882.8 千人	計: 13,898 千人			計: 1,814.3 千人	計: 17,508 千人	計: 2,300.6 千人	
短期大学	2年制大学			専門大学	専科学校及び職業技術学院(専科)	専門大学	
94.8 %	3.4 %			22.2 %	21.1 %	98.0 %	
国公: 5.4 千人	州: 5,556 千人			州: 837.4 千人	公: 10,109 千人	国公: 12.2 千人	
私: 96.9 千人	私: 197 千人			私: 239.3 千人	私: 2,698 千人	私: 609.3 千人	
計: 102.2 千人	計: 5,753 千人			計: 1,076.7 千人	計: 12,807 千人	計: 621.5 千人	

- (注)
- シート「1. 1. 2 学校統計」の数値を基に算出した。
 - イギリスの大学は独立の法人であり、政府からの拠出が財源の50%以上、もしくは教職員給与が政府によって支払われている場合は公営私立とするという定義の下、国の分類も100%公営私立となっている(OECD 2016)。2019年度現在、高等教育機関は公営私立か私営私立のみであり、数値は私営私立の人数も含まれる。学生数はフルタイム及びパートタイム。
 - フランスの「私立大学」は学位授与権が認められていない。本土及び海外県の数値。
 - ドイツの教会立の高等教育機関の学生数は州立に含まれる。

(資料)
 日-①/米-①/英-①/仏-①/独-⑥/中-①、②/韓-①

1. 全教育段階
 1. 2 私立学校の割合
 1. 2. 2 学校数
 1. 2. 2. 1 就学前教育・初等中等教育

	日本	アメリカ合衆国	イギリス	フランス	ドイツ	中国	韓国
	2021年度	2018年度	2019年度	2019年度	2019年度	2019年度	2020年度
就学前教育	幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育所 71.4 % 国公： 11,279 校 私： 28,161 校 計： 39,440 校	幼稚園・保育学校 m %		幼稚園 1.4 % 公： 13,583 校 私： 186 校 計： 13,769 校	幼稚園・学校幼稚園等 64.2 % 公： 6,632 校 私： 11,914 校 計： 18,546 校	幼稚園 61.6 % 公： 107,938 校 私： 173,236 校 計： 281,174 校	幼稚園・保育所 77.5 % 国公： 9,934 校 私： 34,123 校 計： 44,057 校
	小学校・義務教育学校・中学校・高等学校・中等教育学校 6.8 % 国公： 32,117 校 私： 2,358 校 計： 34,475 校	小学校・ミッドルスクール・ハイスクール・初等中等双方の段階にまたがる学校 22.2 % 公： 98,755 校 私： 28,141 校 計： 126,896 校	保育学校・初等中等学校（特殊教育学校を含む） 7.5 % 公： 29,624 校 私： 2,403 校 計： 32,027 校	小学校・コレージュ・リセ・職業リセ 19.0 % 公： 38,585 校 私： 9,075 校 計： 47,660 校	基礎学校・中等教育機関 12.7 % 公： 30,130 校 私： 4,378 校 計： 34,508 校	小学校・初級中学・高級中学 6.8 % 公： 211,070 校 私： 15,446 校 計： 226,516 校	初等学校・中学校・普通高等学校・職業高等学校 14.1 % 国公： 10,057 校 私： 1,653 校 計： 11,710 校
初等教育	小学校 1.2 % 国公： 19,095 校 私： 241 校 計： 19,336 校	小学校・ミッドルスクール 18.9 % 公： 67,606 校 私： 15,770 校 計： 83,376 校			小学校 15.1 % 公： 30,872 校 私： 5,487 校 計： 36,359 校	基礎学校 6.0 % 公： 14,505 校 私： 926 校 計： 15,431 校	小学校 3.9 % 公： 153,920 校 私： 6,228 校 計： 160,148 校
	中学校・義務教育学校 7.6 % 国公： 9,448 校 私： 779 校 計： 10,227 校	ハイスクール 10.6 % 公： 23,872 校 私： 2,845 校 計： 26,717 校		コレージュ 26.9 % 公： 5,289 校 私： 1,945 校 計： 7,234 校	中等教育機関 18.1 % 公： 15,625 校 私： 3,452 校 計： 19,077 校	初級中学 11.1 % 公： 46,613 校 私： 5,791 校 計： 52,404 校	中学校 19.6 % 国公： 2,590 校 私： 633 校 計： 3,223 校
	高等学校・中等教育学校 27.2 % 国公： 3,574 校 私： 1,338 校 計： 4,912 校	初等中等双方の段階にまたがる学校 59.1 % 公： 6,586 校 私： 9,526 校 計： 16,112 校		リセ・職業リセ 40.4 % 公： 2,424 校 私： 1,643 校 計： 4,067 校		高級中学 24.5 % 国公： 10,537 校 私： 3,427 校 計： 13,964 校	普通・職業高等学校 40.0 % 国公： 1,421 校 私： 946 校 計： 2,367 校

(注)

- シート「1. 1. 2 学校統計」の数値を基に算出した。
- 日本の義務教育学校は中学校に含めて、中等教育学校は高等学校に含めて計上した。
- 2015年度より幼保連携型認定こども園の数値を加えた。なお、保育所は、令和元年（2019年）10月1日現在の数値。
- アメリカ合衆国については、私立の学校数は2017年度。なお、「1. 1. 2 学校統計」にある「その他」の学校数（691校）を、「小学校・ミッドルスクール・ハイスクール・初等中等双方の段階にまたがる学校」についてのみ、「公」に含めて算出した。
- イギリスの保育学校・初等中等学校には、特殊教育学校とは別に設けられている特別指導施設（PRU）349施設を含む。
- フランスの「小学校」には就学前の幼児を受け入れる幼児学級・幼児部が付設される場合がある。本土及び海外県の数値。
- ドイツの「幼稚園」には保育所を含む。「学校幼稚園等」は就学義務年齢に達しているが心身上の理由から就学が不適切とみなされる子供のための機関、及び就学義務年齢には達していないが就学が適切とみなされる子供のための早期教育機関の数値。

(資料)

日-①、②/米-①/英-①/仏-①/独-②、③、④、⑤/中-①、②/韓-①、③

1. 全教育段階
 1. 2 私立学校の割合
 1. 2. 2 学校数
 1. 2. 2. 2 高等教育

	日本	アメリカ合衆国	イギリス	フランス	ドイツ	中国	韓国
	2021年度	2018年度	2019年度	2019年度	2019年度	2019年度	2020年度
高等教育	大学・短期大学	大学・2年制大学	大学	大学	大学・専門大学	大学(本科)・専科学校及び職業技術学院(専科)	大学・教育大学・専門大学
	82.3 %	59.5 %	100.0 %	(33.6%)	38.4 %	28.1 %	84.0 %
	国公： 198 校	州： 1,636 校	公： 0 校	国： 71 校	州： 261 校	公： 1,932 校	国公： 54 校
	私： 920 校	私： 2,406 校	私： 280 校	私： (36 校)	私： 163 校	私： 756 校	私： 283 校
	計： 1,118 校	計： 4,042 校	計： 280 校	計： 107 校	計： 424 校	計： 2,688 校	計： 337 校
	大学	大学			大学	大学(本科)	大学・教育大学
77.1 %	71.6 %			14.4 %	34.3 %	77.6 %	
国公： 184 校	州： 768 校			州： 155 校	公： 831 校	国公： 45 校	
私： 619 校	私： 1,935 校			私： 26 校	私： 434 校	私： 156 校	
計： 803 校	計： 2,703 校			計： 181 校	計： 1,265 校	計： 201 校	
短期大学	2年制大学			専門大学	専科学校及び職業技術学院(専科)	専門大学	
95.6 %	35.2 %			56.4 %	22.6 %	93.4 %	
国公： 14 校	州： 868 校			州： 106 校	公： 1,101 校	国公： 9 校	
私： 301 校	私： 471 校			私： 137 校	私： 322 校	私： 127 校	
計： 315 校	計： 1,339 校			計： 243 校	計： 1,423 校	計： 136 校	

- (注)
- シート「1. 1. 2 学校統計」の数値を基に算出した。
 - イギリスの教育省及びHESAは、大学数について2019年度より、国の機関補助の対象となる高等教育機関（Higher education institutions : HEIs）と対象とならない代替教育プロバイダー（Alternative Providers:APs）の別をなくし、合計数のみ表示。
 - フランスの「私立大学」は学位授与権が認められていないため、括弧に入れて参考値とした。本土及び海外県の数値。
 - ドイツの教会立の高等教育機関数は州立に含まれる。

(資料)
 日-①、③/米-①/英-①/仏-①/独-⑥/中-①、②/韓-①

1. 全教育段階

1. 3 全人口(単位:千人)

年	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
日本	127,083	127,110	126,933	126,706	126,529	126,167	125,895	125,339
アメリカ	318,301	320,635	322,941	324,986	326,688			
イギリス	64,597	65,110	65,648	66,040	66,436	66,797		
フランス	66,286 (64,355)	66,638 (64,700)	66,885 (64,928)	66,861 (64,899)	66,963 (65,015)	67,510 (65,286)		
ドイツ	81,198	82,176	82,522	82,792	83,019	83,167		
中国	1,367,820	1,374,620	1,382,710	1,390,080	1,395,380	1,400,050		
韓国	50,424	50,617	51,246	51,446	51,607	51,709	51,829	

(注)

1. 日本の全人口は、総務省統計局推計。2015～2017年及び2019年は各10月1日現在、2018年は同年7月1日現在、2020年以降は同年5月1日現在の総人口。
2. イギリスの値は、Office for National Statistics 公表の各年のmid-year population estimates。
3. フランスは本土及び海外県（マヨットは含まない）の数値。全人口の括弧内は、本土のみの数値。
4. ドイツは、2011年の国勢調査の結果に基づく、各年12月31日現在の公表数値。
5. 中国は、各年年末の推計値。
6. 韓国は、政府による推計人口。

(資料)

日-③/米-②/英-②/仏-①/独-①/中-①/韓-③

2. 初等中等教育段階
2. 1 学級編制基準

国	学校段階	学級編制基準（単式学級）	備考
日本	小学校	〔標準人数〕 35人(※)	<p>○「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」</p> <p>(※)令和3年度から令和7年度にかけて、第2学年から学年進行で段階的に35人学級を実施(第1学年は平成23年度から実施)</p> <p>【学級編制における国、地方公共団体の教育委員会の役割】</p> <p>○国・左記のとおり、学級編制の標準を設定</p> <p>○都道府県教育委員会・左記の標準を踏まえ、学級編制の基準を設定</p> <p>○指定都市を除く市町村教育委員会：都道府県が定める基準を踏まえ、学校の児童生徒の実態に応じ、柔軟に学級を編制</p> <p>※なお、指定都市教育委員会においては、国が定める左記の標準を踏まえ、学校の児童生徒の実態に応じ、柔軟に学級を編制</p> <p>○「公立高等学校の適正配置及び教職員定数の標準等に関する法律」</p> <p>○左記の数を標準とする。ただし、やむを得ない事情がある場合及び学校の設置者である地方公共団体の教育委員会が生徒の実態を考慮して特に必要があると認められる場合については、この限りでない。</p>
	中学校	40人	
	高等学校	〔標準人数〕 40人	
アメリカ合衆国	(テキサス州の例) 就学前教育～第4学年	22人	<p>〔上限人数〕</p> <p>学級編制基準は、就学前教育を含めた全ての初等中等教育段階について定めている場合のほか、初等教育を中心として特定の学年についてのみ定めるなど、州によって定めている内容が異なる。</p> <p>○テキサス州教育法第25.112条</p> <p>○モンタナ州行政規則第10.55.712条及び第10.55.713条</p> <p>○ケンタッキー州教育法第157.360条</p>
	(モンタナ州の例) 就学前教育～第2学年 第3～4学年 第5～12学年	20人 28人 30人	
	(ケンタッキー州の例) 就学前教育～第3学年 第4学年 第5～6学年 第7～12学年	24人 28人 29人 31人	
イギリス	初等学校 第1～2学年 第3～6学年 中等学校	〔上限人数〕 30人 なし なし	<p>○1998年教育水準・新学校法により導入。</p> <p>○第1～2学年以外の学年は従来通り基準はない。</p>
フランス	小学校 中等学校	なし なし	<p>○小学校：教育法典第D.211-9条により、学級編制基準は大学区国民教育事務局長（県レベルの国民教育省の出先機関）が毎年決定することとされており、全国的な編制基準は設けられていない。</p> <p>○中等学校：教育法典第R.421-2条により、学級編制は各学校の権限とされており、全国的な編制基準は設けられていない。</p>
ドイツ	(ノルトライン・ヴェストファーレン州の例) 初等教育 基礎学校 第1～4学年 前期中等教育 ハウプトシューレ 第5～10学年 実科学校・ギムナジウム 第5～9/10学年 中等学校 第5～9学年	〔児童数〕 ～29人 30～56人 57～81人 82～104人 105～125人 126～150人 〔標準人数〕 24人 27人 25人	<p>〔編制すべき学級数〕〔1学級当たり児童数〕</p> <p>1学級 ～29人 2学級 15～28人 3学級 19～27人 4学級 20/21～26人 5学級 21～25人 6学級 21～25人</p> <p>〔範囲〕 18～30人 25～29人 20～29人</p> <p>○学校法（2005年2月15日制定、2021年5月4日改正）第93条第2項の施行に関する省令（2005年3月18日制定、2021年5月5日改正）。</p>
中国	小学校 中等学校 前期（初級中学） 後期（高級中学）	〔標準人数〕 都市部 40～45人 農村部 適宜設定 45～50人 45～50人	<p>○教育部2002年6月26日付通知</p> <p>○左記の数値を参考に、省、自治区、直轄市が定める。</p>
韓国	初等学校 中学校 高等学校	なし なし なし	<p>初等・中等教育法施行令第51条の規定により、学級編制基準は、広域市・道教育庁の長である教育監が決定する。</p>

3. 高等教育段階

3. 1 高等教育在学者の人口千人当たり人数

フルタイム及びパートタイム就学については、ユネスコの定義によれば、フルタイム就学は学習以外の活動が原理上不可能な課程を履修する就学形態であり、パートタイム就学は学習以外の活動が可能で、かつ修業年限がフルタイムの場合より長い就学形態であるとされる。ここで掲載している各国のフルタイム（又は全日制）及びパートタイム（又は定時制等）は、おおむねこの定義に当てはまるものであるが、パートタイムにおける履修方法や履修内容については、必ずしも同一でなく、各国まちまちである。

構成：

3. 1. 1 全高等教育機関

3. 1. 1. 1 日本

3. 1. 1. 1 日本（参考）在学者の構成（2021年）

3. 1. 1. 2 アメリカ

3. 1. 1. 2 アメリカ（参考1）在学者の課程別構成（2018年）

3. 1. 1. 2 アメリカ（参考2）高等教育機関在学者の年齢別構成（2018年）

3. 1. 1. 3 イギリス

3. 1. 1. 3 イギリス（参考）在学者の年齢別構成（2019年）

3. 1. 1. 4 フランス

3. 1. 1. 5 ドイツ

3. 1. 1. 5 ドイツ（参考1）在学者の学校種類別構成（2019年）

3. 1. 1. 5 ドイツ（参考2）大学、専門大学在学者の年齢別構成（2019年）

3. 1. 1. 6 中国

3. 1. 1. 7 韓国

3. 1. 2 大学院

3. 1. 2. 1 日本

3. 1. 2. 2 アメリカ

3. 1. 2. 3 イギリス

3. 1. 2. 4 フランス

3. 1. 2. 5 ドイツ

3. 1. 2. 6 中国

3. 1. 2. 7 韓国

3. 高等教育段階

3. 1 高等教育在学者の人口千人当たり人数

3. 1. 1 全高等教育機関

3. 1. 1. 1 日本

年	2018	2019	2020	2021
在学者数（単位：千人）				
A) 大学・短大等在学者	2,998	3,002	3,010	3,008
B) 聴講生・研究生等を含む（+ A）	3,049	3,053	3,044	3,041
C) 通信制・放送大学在学者を含む（+ B）	3,234	3,281	3,226	3,234
D) 専修学校（専門課程）在学者を含む（+ C）	3,822	3,879	3,831	3,841
人口千人当たり在学者数（単位：人）				
A) 大学・短大等在学者	23.7	23.8	23.9	24.0
B) 聴講生・研究生等を含む（+ A）	24.1	24.2	24.2	24.3
C) 通信制・放送大学在学者を含む（+ B）	25.6	26.0	25.6	25.8
D) 専修学校（専門課程）在学者を含む（+ C）	30.2	30.7	30.4	30.6

(注)

1. A) 大学・短大等在学者は、大学院、大学学部・専攻科・別科、短期大学本科・専攻科・別科及び高等専門学校第4、5学年の在学者である。
2. B) 聴講生・研究生等は、大学・短期大学の聴講生、研究生等である。
3. C) 通信制・放送大学在学者は、正規の課程の在学者である。
4. 大学および大学院における外国人学生（聴講生・研究生等を含む）の人数は、2021年の大学（通信制・放送大学在学者を除く）で144,257人。よってB) に占める外国人学生の割合は4.7%（うち留学生は126,141人で、割合は4.1%）、短期大学（通信制在学者を除く）で2,717人、2.7%（うち留学生2,427人、2.4%）を占めている。

(資料)

日－①、③

3. 高等教育段階

3. 1 高等教育在学者の人口千人当たり人数

3. 1. 1 全高等教育機関

3. 1. 1. 1 日本(参考) 在学者の構成(2021年)

計	専修学校 (専門課程)	高等専門学校 第4、5学年	短期大学				大学				
			本科	専攻科・ 別科	聴講生等	通信	大学院	学部	専攻科・ 別科	聴講生等	通信・ 放送大学
(単位：千人) 3,892	607	21	99	2	1	21	257	2,626	3	32	223
(単位：%) 100.0	15.6	0.5	2.5	0.0	0.0	0.5	6.6	67.5	0.1	0.8	5.7

(注)

1. 短期大学の通信及び大学の通信・放送大学在学者は、正規の課程以外の科目等履修生・聴講生などの在学者を含む。

3. 高等教育段階

3. 1 高等教育在学者の人口千人当たり人数

3. 1. 1 全高等教育機関

3. 1. 1. 2 アメリカ

年	2015	2016	2017	2018
在学者数（単位：千人）				
フルタイム在学者	12,288	12,125	12,076	11,990
パートタイム在学者を含む	19,988	19,847	19,778	19,651
人口千人当たり在学者数（単位：人）				
フルタイム在学者	38.3	37.5	37.2	36.7
パートタイム在学者を含む	62.3	61.5	60.9	60.2

(注)

1. 在学者数は、非学位取得課程及び大学院を含む全ての高等教育機関の在学者数の合計である。連邦政府の公表数値を千人単位とし、四捨五入したものである。

2. フルタイムとは、標準的な履修量の75%以上（単位制の機関については学部レベルで1学期当たり12単位以上、大学院レベルで9単位以上）を履修する場合、パートタイムは75%未満である場合を指す。パートタイムの場合でも、所定の科目について単位を取得すれば、学位を取得できる。

(資料)

米－①、②

3. 高等教育段階

3. 1 高等教育在学者の人口千人当たり人数

3. 1. 1 全高等教育機関

3. 1. 1. 2 アメリカ(参考1) 在学者の課程別構成(2018年)

	計	学部レベル	大学院レベル
実数(単位:千人)			
フルタイム在学者	11,989	10,266	1,723
パートタイム在学者を含む	19,651	16,616	3,035
構成比(単位:%)			
フルタイム在学者	100.0	85.6	14.4
パートタイム在学者を含む	100.0	84.6	15.4

(注)

1. 学部レベルの在学者は、学士号取得課程の在学者及び非学位取得課程の在学者の合計(いずれも2年制大学を含む)である。
2. 大学院レベルの在学者には、学位取得を目指さない大学院レベルの在学者を含む。
3. 在学者数は、いずれも連邦政府の公表数値を千人単位とし、四捨五入したものである。

(資料)

米-①

3. 高等教育段階

3. 1 高等教育在学者の人口千人当たり人数

3. 1. 1 全高等教育機関

3. 1. 1. 2 アメリカ(参考2) 高等教育機関在学者の年齢別構成(2018年)

	計	18歳未満	18～19歳	20～21歳	22～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上
実数(単位:千人)								
フルタイム在学者	11,990	191	3,229	3,365	2,365	1,429	581	831
パートタイム在学者	7,662	20	523	862	1,280	1,656	999	2,321
計	19,651	211	3,752	4,228	3,645	3,085	1,580	3,152
構成比(単位:%)								
フルタイム在学者	100.0	1.6	26.9	28.1	19.7	11.9	4.8	6.9
パートタイム在学者	100.0	0.3	6.8	11.3	16.7	21.6	13.0	30.3
計	100.0	1.1	19.1	21.5	18.5	15.7	8.0	16.0

(注)

1. 在学者数は、連邦政府の公表数値である。

(資料)

米-①

3. 高等教育段階

3. 1 高等教育在学者の人口千人当たり人数

3. 1. 1 全高等教育機関

3. 1. 1. 3 イギリス

年	2016	2017	2018	2019
在学者数（単位：千人）				
フルタイム在学者	1,897.6	1,942.7	1,998.2	2,106.5
パートタイム在学者を含む	2,489.4	2,510.6	2,566.7	2,685.0
人口千人当たり在学者数（単位：人）				
フルタイム在学者	28.9	29.4	30.1	31.5
パートタイム在学者を含む	37.9	38.0	38.6	40.2

(注)

1. 在学者数は、大学等の第一学位（学士）及び非学位課程、及び継続教育機関の高等教育課程の全学生数。大学院在学者を含む。このうち、2019年度におけるフルタイムの留学生数は519,747人、パートタイムを含む留学生数は559,323人である。留学生（overseas students）は、入学前の主な居住地（permanent country of domicile）がイギリス以外の学生を指す。イギリス国籍の有無は問わない。

(資料)

英-①、②

3. 高等教育段階

3. 1 高等教育在学者の人口千人当たり人数

3. 1. 1 全高等教育機関

3. 1. 1. 3 イギリス(参考) 在学者の課程別構成(2019年)

	計	学部レベル		大学院レベル	
		第一学位	非学位	修士レベル	博士レベル
実数(単位:千人)					
フルタイム在学者	2,106.5	1,566.8	135.0	325.5	79.2
パートタイム在学者	578.5	188.7	149.0	217.0	23.8
計	2,685.0	1,755.6	284.0	542.4	103.1
構成比(単位:%)					
フルタイム在学者	100.0	74.4	6.4	15.5	3.8
パートタイム在学者	100.0	32.6	25.8	37.5	4.1
計	100.0	65.4	10.6	20.2	3.8

(注)

1. 大学のほか、継続教育機関の学生を含む。また、留学生を含む。
2. イギリスの値は公表数値であり、内訳の数の合計が、合計欄の数と一致しない場合がある。

(資料)

英-①

3. 高等教育段階**3. 1 高等教育在学者の人口千人当たり人数****3. 1. 1 全高等教育機関****3. 1. 1. 4 フランス**

年	2016	2017	2018	2019
在学者数（単位：千人）	2,609.7	2,680.4	2,678.7	2,725.3
人口千人当たり在学者数（単位：人）	39.0	40.1	40.0	40.4

(注)

1. 国私立大学（大学院及び技術短期大学部（2年）を含む）、国私立グランゼコール、リセ付設グランゼコール準備級、リセ付設中級技術者養成課程等の合計。該当年齢以外の在学者を含む。

2. 本土及び海外県の数値。ただし、人口は海外県マヨットを含まない。

(資料)

仏-①

3. 高等教育段階**3. 1 高等教育在学者の人口千人当たり人数****3. 1. 1 全高等教育機関****3. 1. 1. 5 ドイツ**

年	2016	2017	2018	2019
在学者数（単位：千人）	2,807.0	2,845.0	2,868.2	2,891.0
人口千人当たり在学者数（単位：人）	34.0	34.4	34.5	34.8

(注)

1. 在学者数は、総合大学（教育大学、神学大学、芸術大学を含む）及び専門大学の在学者の合計である。なお、留学生を含めた外国人学生（2019年、411,601人）を含む。

(資料)

独－①、⑥

3. 高等教育段階**3. 1 高等教育在学者の人口千人当たり人数****3. 1. 1 全高等教育機関****3. 1. 1. 5 ドイツ(参考1) 在学者の学校種類別構成(2019年)**

計	専門大学	総合大学	
			芸術大学
在学者数(単位:人)	1,076,744	1,814,305	36,547
構成比(単位:%)	37.2	62.8	1.3

(注)

1. 総合大学には、教育大学、神学大学、芸術大学を含む。

(資料)

独-⑥

3. 高等教育段階

3. 1 高等教育在学者の人口千人当たり人数

3. 1. 1 全高等教育機関

3. 1. 1. 5 ドイツ(参考2) 大学、専門大学在学者の年齢別構成(2019年)

	計	18歳未満	18歳以上 22歳未満	22歳以上 25歳未満	25歳以上 27歳未満	27歳以上
実数(単位:人)						
男	1,464,867	2,114	365,500	398,984	212,050	486,219
女	1,426,182	2,463	421,185	415,579	192,559	394,396
計	2,891,049	4,577	786,685	814,563	404,609	880,615
構成比(単位:%)						
男	100.0	0.1	25.0	27.2	14.5	33.2
女	100.0	0.2	29.5	29.1	13.5	27.7
計	100.0	0.2	27.2	28.2	14.0	30.5

(資料)

独-⑥

3. 高等教育段階

3. 1 高等教育在学者の人口千人当たり人数

3. 1. 1 全高等教育機関

3. 1. 1. 6 中国

年	2016	2017	2018	2019
在学者数（単位：千人）				
全日制高等教育機関在学者	28,939	30,176	31,041	33,179
成人高等教育機関在学者を含む	34,783	35,617	36,951	39,865
人口千人当たり在学者数（単位：人）				
全日制高等教育機関在学者	20.9	21.7	22.2	23.7
成人高等教育機関在学者を含む	25.2	25.6	26.5	28.5

(注)

1. 全日制高等教育機関在学者は、大学院レベル課程、大学本科（学部）・専科（2～3年）、専科学校、職業技術学院（従来の短期職業大学を含む）の在学者である。成人高等教育機関在学者は、主として就業者を対象とする高等教育機関（ラジオ・テレビ大学、大学通信部・夜間部、職員労働者大学、農民大学等）の本科及び専科在学者であり、これらの在学者はパートタイムが多い。1999年から高等教育拡大政策がとられ、高等教育機関の定員拡大などにより学生数が増えている。

(資料)

中－①

3. 高等教育段階

3. 1 高等教育在学者の人口千人当たり人数

3. 1. 1 全高等教育機関

3. 1. 1. 7 韓国

年	2017	2018	2019	2020
在学者数(単位:千人)				
A) 大学・専門大学等在学者	3,091	3,044	2,983	2,937
B) 放送・通信大学在学者を含む	3,384	3,333	3,268	3,214
人口千人当たり在学者数(単位:人)				
A) 大学・専門大学等在学者	60.1	59.0	57.7	56.7
B) 放送・通信大学在学者を含む	65.8	64.6	63.2	62.0

(注)

1. A) 大学・専門大学等在学者は、大学院、大学、教育大学、専門大学、産業大学、技術大学の在学者である。

(資料)

韓-①、②

3. 高等教育段階**3. 1 高等教育在学者の人口千人当たり人数****3. 1. 2 大学院****3. 1. 2. 1 日本**

年	2017	2018	2019	2020	2021
在学者数（単位：人）	250,891	254,013	254,621	254,529	257,128
人口千人当たり在学者数（単位：人）	1.98	2.01	2.02	2.02	2.05

(注)

1. 外国人学生は、2021年で大学院在籍者のうち57,466人、全体の22.3%（うち留学生は53,156人、20.7%）を占めている。

(資料)

日本－①、③

3. 高等教育段階

3. 1 高等教育在学者の人口千人当たり人数

3. 1. 2 大学院

3. 1. 2. 2 アメリカ

年	2015	2016	2017	2018
在学者数（単位：人）				
フルタイム在学者	1,684,482	1,695,246	1,704,278	1,723,177
パートタイム在学者を含む	2,941,531	2,972,255	3,005,115	3,035,042
人口千人当たり在学者数（単位：人）				
フルタイム在学者	5.25	5.25	5.24	5.27
パートタイム在学者を含む	9.17	9.20	9.25	9.29

(注)

1. フルタイムとは、標準的な履修量の75%以上（単位制の機関については学部レベルで1学期当たり12単位以上、大学院レベルで9単位以上）を履修する場合、パートタイムは75%未満である場合を指す。パートタイムの場合でも、所定の科目について単位を取得すれば、学位を取得できる。

(資料)

米－①、②

3. 高等教育段階

3. 1 高等教育在学者の人口千人当たり人数

3. 1. 2 大学院

3. 1. 2. 3 イギリス

年	2016	2017	2018	2019
在学者数（単位：千人）				
フルタイム在学者	321.2	339.3	366.0	404.7
パートタイム在学者を含む	553.5	568.1	604.6	645.5
人口千人当たり在学者数（単位：人）				
フルタイム在学者	4.89	5.14	5.51	6.06
パートタイム在学者を含む	8.43	8.60	9.10	9.66

(注)

1. 継続教育機関の学生を含む。2019年におけるフルタイムの留学生数は233,172人、パートタイムを含む留学生数は256,965人である。留学生（overseas students）は、入学前の主な居住地（permanent country of domicile）がイギリス以外の学生を指す。イギリス国籍の有無は問わない。
2. フルタイム及びパートタイムについて。フルタイムは全日の学習を前提とする就学形態で、パートタイムは学習を1日の一部あるいは週の数日などに制限する就学形態である。パートタイムはフルタイムと同じ資格・学位を取る場合、修業年限がフルタイムより長くなる。政府が定めるフルタイムの定義は、少なくとも1年以上の課程において、平均週21時間以上の学習を年間24週以上行うことを指す。

(資料)

英-①、②

3. 高等教育段階**3. 1 高等教育在学者の人口千人当たり人数****3. 1. 2 大学院****3. 1. 2. 4 フランス**

年	2016	2017	2018	2019
在学者数(単位:人)	629,371	631,994	636,629	637,885
人口千人当たり在学者数(単位:人)	9.41	9.45	9.51	9.45

(注)

1. 在学者は、国立大学の修士課程及び博士課程の在学者である。
2. 本土及び海外県の数値。ただし、人口は海外県マヨットを含まない。

3. 高等教育段階**3. 1 高等教育在学者の人口千人当たり人数****3. 1. 2 大学院****3. 1. 2. 5 ドイツ**

年	2016	2017	2018	2019
在学者数（単位：人）	1,022,208	1,029,463	1,033,126	1,044,751
人口千人当たり在学者数（単位：人）	12.39	12.43	12.44	12.56

(注)

1. ディプローム、修士、博士の取得を目指す在学者の数である。

(資料)

独－①、⑥

3. 高等教育段階

3. 1 高等教育在学者の人口千人当たり人数

3. 1. 2 大学院

3. 1. 2. 6 中国

年	2016	2017	2018	2019
在学者数（単位：人）	1,954,755 (1,981,051)	2,608,029 (2,639,561)	2,703,411 (2,731,257)	2,834,792 (2,863,712)
人口千人当たり在学者数（単位：人）	1.41 (1.43)	1.88 (1.90)	1.94 (1.96)	2.02 (2.05)

(注)

1. ()内は、研究機関等付設の大学院レベル課程・機関の在学者を含んだ数値。高等教育機関以外で大学院課程を持つ研究機関等が存在する。

(資料)

中－①

3. 高等教育段階**3. 1 高等教育在学者の人口千人当たり人数****3. 1. 2 大学院****3. 1. 2. 7 韓国**

年	2017	2018	2019	2020
在学者数 (単位：人)	326,315	322,232	319,240	320,595
人口千人当たり在学者数 (単位：人)	6.34	6.24	6.17	6.19

(資料)

韓－①、②

3. 高等教育段階

3. 2 学部学生に対する大学院学生の比率

学部学生に対する大学院学生の比率 = 大学院又は大学院相当課程在学者数 ÷ 学部在学者数

フルタイム及びパートタイム就学については、ユネスコの定義によれば、フルタイム就学は学習以外の活動が原理上不可能な課程を履修する就学形態であり、パートタイム就学は学習以外の活動が可能で、かつ修業年限がフルタイムの場合より長い就学形態であるとされる。ここで掲載している各国のフルタイム（又は全日制）及びパートタイム（又は定時制等）は、おおむねこの定義に当てはまるものであるが、パートタイムにおける履修方法や履修内容については、必ずしも同一でなく、各国まちまちである。

構成：

- 3. 2. 1 日本
- 3. 2. 2 アメリカ
- 3. 2. 3 イギリス
- 3. 2. 4 フランス
- 3. 2. 5 ドイツ
- 3. 2. 6 中国
- 3. 2. 7 韓国

3. 高等教育段階**3. 2 学部学生に対する大学院学生の比率****3. 2. 1 日本**

年	2018	2019	2020	2021
在学者数（単位：人）				
学部	2,599,684	2,609,148	2,623,572	2,625,688
大学院	254,013	254,621	254,529	257,128
大学院生の比率（単位：％）	9.7	9.8	9.7	9.8

(注)

1. 大学についての数値であり、短期大学、通信制、放送大学は含まない。

(資料)

日－①

3. 高等教育段階

3. 2 学部学生に対する大学院学生の比率

3. 2. 2 アメリカ

年	2015	2016	2017	2018
在学者数（単位：人）				
フルタイム在学者				
学部	10,603,030	10,430,068	10,371,863	10,266,392
大学院	1,684,482	1,695,246	1,704,278	1,723,177
パートタイム在学者を含む				
学部	17,046,673	16,874,649	16,773,036	16,616,370
大学院	2,941,531	2,972,255	3,005,115	3,035,042
大学院生の比率（単位：％）				
フルタイム在学者	15.9	16.3	16.4	16.8
パートタイム在学者を含む	17.3	17.6	17.9	18.3

(注)

1. 学部在学者数は、2年制大学在学者を含む。
2. フルタイムとは、標準的な履修量の75%以上（単位制の機関については学部レベルで1学期当たり12単位以上、大学院レベルで9単位以上）を履修する場合、パートタイムは75%未満である場合を指す。パートタイムの場合でも、所定の科目について単位を取得すれば、学位を取得できる。

(資料)

米-①

3. 高等教育段階

3. 2 学部学生に対する大学院学生の比率

3. 2. 3 イギリス

年	2016	2017	2018	2019
在学者数（単位：千人）				
フルタイム在学者				
学部	1,449.9	1,477.8	1,530.4	1,566.8
大学院	321.2	339.3	366.0	404.7
パートタイム在学者を含む				
学部	1,620.5	1,644.5	1,709.5	1,755.6
大学院	553.5	568.1	604.6	645.5
大学院生の比率（単位：％）				
フルタイム在学者	22.2	23.0	23.9	25.8
パートタイム在学者を含む	34.2	34.5	35.4	36.8

(注)

1. 継続教育機関の学生を含む。学部の数値は、第一学位（学士相当）のみの数値である。各年とも留学生を含む。
2. フルタイム及びパートタイムについては、3. 1. 2. 3を参照のこと。

(資料)

英－①

3. 高等教育段階

3. 2 学部学生に対する大学院学生の比率

3. 2. 4 フランス

年	2016	2017	2018	2019
在学者数（単位：人）				
学部	877,573	893,463	858,593	876,914
大学院	629,371	631,994	636,629	637,885
大学院生の比率（単位：％）	71.7	70.7	74.1	72.7

(注)

1. 国立大学についての数値である。
2. 学部在学者は、大学学士課程在学者で、技術短期大学部（2年）の在学者を含まない。
3. 大学院在学者は、大学の修士課程及び博士課程の在学者である。
4. 本土及び海外県の数値。

(資料)

仏-①

3. 高等教育段階

3. 2 学部学生に対する大学院学生の比率

3. 2. 5 ドイツ

年	2016	2017	2018	2019
在学者数（単位：人）				
学部	1,784,802	1,815,515	1,835,096	1,846,298
大学院	1,022,208	1,029,463	1,033,126	1,044,751
大学院生の比率（単位：％）	57.3	56.7	56.3	56.6

(注)

1. 学部段階は、専門大学ディプロムと学士の取得を目指す在学者の数、大学院段階は、ディプロム、修士、博士の取得を目指す在学者の数である。

(資料)

独-⑥

3. 高等教育段階

3.2 学部学生に対する大学院学生の比率

3.2.6 中国

年	2016	2017	2018	2019
在学者数（単位：人）				
学部	16,129,535	16,486,320	16,973,343	17,508,204
大学院	1,954,755 (1,981,051)	2,608,029 (2,639,561)	2,703,411 (2,731,257)	2,834,792 (2,863,712)
大学院生の比率（単位：％）	12.1 (12.3)	15.8 (16.0)	15.9 (16.1)	16.2 (16.4)

(注)

1. 学部在学者数は、本科（日本の学士課程に相当）についての数値であり、専科学校、成人高等教育機関等は含まない。
2. () 内は、高等教育機関以外で大学院の課程・機関を持つ研究機関等を含んだ数値。高等教育機関以外で大学院課程を持つ研究機関等が存在する。

(資料)

中－①

3. 高等教育段階

3. 2 学部学生に対する大学院学生の比率

3. 2. 7 韓国

年	2017	2018	2019	2020
在学者数 (単位：人)				
学部	2,091,897	2,062,167	2,019,921	1,995,381
大学院	326,315	322,232	319,240	320,595
大学院生の比率 (単位：%)	15.6	15.6	15.8	16.1

(注)

1. 大学、教育大学、産業大学、技術大学（学士課程）についての数値であり、専門大学、放送・通信大学は含まない。

(資料)

韓－①

3. 高等教育段階

3.3 高等教育在学者の専攻分野別構成

構成：

3.3.1 学部・短大段階

3.3.1.1 実数 (単位：人)

3.3.1.2 構成比 (単位：%)

3.3.2 大学院段階

3.3.2.1 大学院段階 (実数、単位：人)

3.3.2.2 大学院段階 (構成比、単位：%)

3. 高等教育段階
 3. 3 高等教育在学者の専攻分野別構成
 3. 3. 1 学部・短大段階
 3. 3. 1. 1 実数(単位:人)

	年度	性別	計	人文・芸術	法経等	理学	工学	農学	医・歯・薬・保健	教育・教員養成	家政	その他
日本	2021	男	1,458,060	153,500	537,614	56,648	340,119	43,140	127,535	79,058	8,214	112,232
		女	1,288,108	299,846	306,201	21,816	64,246	35,572	226,105	145,543	79,723	109,056
		計	2,746,168	453,346	843,815	78,464	404,365	78,712	353,640	224,601	87,937	221,288
イギリス	2019	男	706,125	100,100	224,155	176,440	109,390	4,580	55,550	5,550	m	30,360
		女	903,660	178,310	283,205	143,880	33,590	14,195	174,525	35,485	m	40,460
		その他	1,585	700	205	365	85	15	115	15	m	80
		計	1,611,375	279,115	507,570	320,680	143,065	18,795	230,195	41,050	m	70,910
		パートタイムを含む計	(1,889,475)	(306,430)	(576,935)	(376,295)	(173,925)	(21,655)	(271,230)	(59,620)	m	(103,390)
フランス	2019	計	997,465	341,640	299,197	233,124			69,932	m	m	53,572
ドイツ	2019	男	1,464,867	167,918	417,251	344,209	402,951	23,518	67,192	19,547	2,381	19,900
		女	1,426,182	351,007	478,578	199,284	134,206	26,754	135,766	75,986	10,728	13,873
		計	2,891,049	518,925	895,829	543,493	537,157	50,272	202,958	95,533	13,109	33,773
中国	2019	計	30,315,262	4,094,151	8,561,287	1,279,754	10,394,967	532,116	3,024,407	2,199,535	203,229	25,816
韓国	2020	男	1,501,890	189,296	345,824	33,079	622,487	79,495	99,197	40,045	40,990	51,477
		女	1,114,426	287,149	312,046	16,445	134,770	58,595	164,843	80,165	45,589	14,824
		計	2,616,316	476,445	657,870	49,524	757,257	138,090	264,040	120,210	86,579	66,301

(注)

日本：在学者数は、大学学部、短期大学本科及び高等専門学校第4、5学年の在学者の合計である。「その他」は、教養、国際関係、商船等である。

イギリス：大学の学部レベル（第一学位及び非学位課程）のフルタイム在学者数。（ ）はパートタイムを含む値。農学には獣医学を含む。理学にはコンピューティングや心理学を含む。「その他」は情報サービス・メディア・ジャーナリズムを含むマスコミュニケーション及び複合課程、地理学・地球環境学等。留学生を含む（シート「3. 1. 1. 3」の（注）1参照）。イギリスの値（公表数値）は、一の位について、0、1、2は0とし、これ以外の数値は、5の倍数の最近値に切り上げ又は切り下げて表示されている。このため、内訳の数の合計が、合計欄の数と一致しない場合がある（計も公表数値）。性別における「その他」は、身体的あるいは精神的、又は認知的に、性別が男性あるいは女性という既存の枠組みに限定又は固定されない者を指す。

フランス：在籍者数は、国立大学学士課程及び技術短期大学部の在籍者の合計。「その他」は、体育・スポーツ科学である。本土及び海外県の数値。

ドイツ：大学院レベルの学生も含む、大学及び専門大学の在学者の分野別構成。教育・教員養成学部以外で教員資格の取得を目指している者は、各専攻に含まれる。全学生2,891,049人のうち、大学院レベルの学位（ディプローム、修士、博士）の取得を目指す学生は1,044,751人いる。

中国：在学者数は、大学、専科学校及び職業技術学院の学生数。教育・教員養成は「教育学」のみである。「その他」は、2019年から実験的に開設された学部レベルの職業教育を提供する各種専攻分野（看護、コンピュータサイエンス、就学前教育、土工学、機械工学等）を総括したもの、原語で「職業教育試点専業」。

韓国：在学者数は、大学学部、専門大学、教育大学、産業大学、技術大学の在学者の合計である。「その他」は体育である。

(資料)

日-①/英-④/仏-①/独-⑥/中-①/韓-①

3. 高等教育段階
 3.3 高等教育在学者の専攻分野別構成
 3.3.1 学部・短大段階
 3.3.1.2 構成比(単位：%)

	年度	性別	計	人文・芸術	法経等	理学	工学	農学	医・歯・薬・保健	教育・教員養成	家政	その他
日本	2021	男	100.0	10.5	36.9	3.9	23.3	3.0	8.7	5.4	0.6	7.7
		女	100.0	23.3	23.8	1.7	5.0	2.8	17.6	11.3	6.2	8.5
		計	100.0	16.5	30.7	2.9	14.7	2.9	12.9	8.2	3.2	8.1
イギリス	2019	男	100.0	14.2	31.7	25.0	15.5	0.6	7.9	0.8	m	4.3
		女	100.0	19.7	31.3	15.9	3.7	1.6	19.3	3.9	m	4.5
		その他	100.0	44.2	12.9	23.0	5.4	0.9	7.3	0.9	m	5.0
		計	100.0	17.3	31.5	19.9	8.9	1.2	14.3	2.5	m	4.4
		パートタイムを含む計	(100.0)	(16.2)	(30.5)	(19.9)	(9.2)	(1.1)	(14.4)	(3.2)	m	(5.5)
フランス	2019	計	100.0	34.3	30.0	23.4			7.0	m	m	5.4
ドイツ	2019	男	100.0	11.5	28.5	23.5	27.5	1.6	4.6	1.3	0.2	1.4
		女	100.0	24.6	33.6	14.0	9.4	1.9	9.5	5.3	0.8	1.0
		計	100.0	17.9	31.0	18.8	18.6	1.7	7.0	3.3	0.5	1.2
中国	2019	計	100.0	13.5	28.2	4.2	34.3	1.8	10.0	7.3	0.7	0.1
韓国	2020	男	100.0	12.6	23.0	2.2	41.4	5.3	6.6	2.7	2.7	3.4
		女	100.0	25.8	28.0	1.5	12.1	5.3	14.8	7.2	4.1	1.3
		計	100.0	18.2	25.1	1.9	28.9	5.3	10.1	4.6	3.3	2.5

(資料)

日-①/英-③/仏-①/独-⑥/中-①/韓-①

3. 高等教育段階
 3. 3 高等教育在学者の専攻分野別構成
 3. 3. 2 大学院段階
 3. 3. 2. 1 実数(単位:人)

	年度	性別	計	人文・芸術	法経等	理学	工学	農学	医・歯・薬・保健	教育・教員養成	家政	その他
日本	2021	男	173,111	8,060	20,437	14,243	68,238	7,148	24,602	5,875	210	24,298
		女	84,017	12,179	12,729	4,238	12,450	4,636	17,516	5,479	833	13,957
		計	257,128	20,239	33,166	18,481	80,688	11,784	42,118	11,354	1,043	38,255
イギリス	2019	男	176,610	15,150	64,640	37,730	30,990	980	10,390	9,445	m	7,300
		女	226,450	27,395	84,170	36,060	14,375	1,415	24,780	25,810	m	12,435
		その他	885	210	210	225	35	0	130	30	m	40
		計	403,945	42,755	149,025	74,015	45,400	2,400	35,300	35,285	m	19,780
		パートタイムを含む計	(642,915)	(63,285)	(219,125)	(100,990)	(60,795)	(5,730)	(94,665)	(70,280)	m	(28,050)
フランス	2019	修士課程	582,701	162,409	144,127	107,514			162,907	m	m	5,744
		博士課程	55,184	18,236	9,401	25,752			1,270	m	m	525
		計	637,885	180,645	153,528	133,266			164,177	m	m	6,269
中国	2019	計	2,834,792 (2,863,712)	227,334 (228,875)	681,712 (689,233)	234,976 (237,570)	1,076,273 (1,086,378)	127,487 (131,897)	287,389 (290,132)	199,404 (199,404)	m m	217 (223)
韓国	2020	男	156,444	27,057	45,735	3,586	42,667	10,388	11,390	11,710	1,052	2,859
		女	164,151	43,375	40,147	1,465	10,935	7,988	17,830	37,465	3,435	1,511
		計	320,595	70,432	85,882	5,051	53,602	18,376	29,220	49,175	4,487	4,370

(注)

日本：修士課程、博士課程及び専門職学位課程の在学者の合計である。「その他」は、商船を含む。
 イギリス：大学及び高等教育カレッジの大学院レベルのフルタイム在学者数。「教育・教員養成」には、学部課程修了を入学要件とする大学院レベルの学卒者教員資格（PGCE）取得のための教職課程（フルタイム1年）の在学者が含まれる。なお、イギリスの値（公表数値）は、一の位について、0、1、2は0とし、これ以外の数値は、5の倍数の最近値に切り上げ又は切り下げて表示されている。このため、内訳の数の合計が、計欄の数と一致しない場合がある（計も公表数値）。
 性別の「その他」については、「3. 3. 1. 1」の（注）を参照。
 フランス：大学院学生数は、国立大学の修士課程及び博士課程の在学者数。「その他」は体育・スポーツ科学である。本土及び海外県の数値。
 中国：（ ）内は、高等教育機関以外で大学院の課程・機関を持つ研究機関等を含んだ数値。高等教育機関以外で大学院課程を持つ機関等が存在する。
 韓国：修士課程、博士課程及び専門職学位課程の在学者の合計である。「その他」は体育である。

[参考] ドイツは、全学生2,891,049人のうち、大学院レベルの学位（ディプロム、修士、博士）の取得を目指す学生は1,044,751人。分野別の構成は不明。

(資料)

日-①/英-③/仏-①/独-⑥/中-①/韓-①

3. 高等教育段階
 3. 3 高等教育在学者の専攻分野別構成
 3. 3. 2 大学院段階
 3. 3. 2. 2 構成比 (単位：%)

	年度	性別	計	人文・芸術	法経等	理学	工学	農学	医・歯・薬・保健	教育・教員養成	家政	その他
日本	2021	男	100.0	4.7	11.8	8.2	39.4	4.1	14.2	3.4	0.1	14.0
		女	100.0	14.5	15.2	5.0	14.8	5.5	20.8	6.5	1.0	16.6
		計	100.0	7.9	12.9	7.2	31.4	4.6	16.4	4.4	0.4	14.9
イギリス	2019	男	100.0	8.6	36.6	21.4	17.5	0.6	5.9	5.3	m	4.1
		女	100.0	12.1	37.2	15.9	6.3	0.6	10.9	11.4	m	5.5
		その他	100.0	23.7	23.7	25.4	4.0	0.0	14.7	3.4	m	4.5
		計	100.0	10.6	36.9	18.3	11.2	0.6	8.7	8.7	m	4.9
		パートタイムを含む計	(100.0)	(9.8)	(34.1)	(15.7)	(9.5)	(0.9)	(14.7)	(10.9)	m	(4.4)
フランス	2019	計	100.0	28.3	24.1	20.9			25.7	m	m	1.0
中国	2019	計	100.0 (100.0)	8.0 (8.0)	24.0 (24.1)	8.3 (8.3)	38.0 (37.9)	4.5 (4.6)	10.1 (10.1)	7.0 (7.0)	m (m)	0.0 (0.0)
韓国	2020	男	100.0	17.3	29.2	2.3	27.3	6.6	7.3	7.5	0.7	1.8
		女	100.0	26.4	24.5	0.9	6.7	4.9	10.9	22.8	2.1	0.9
		計	100.0	22.0	26.8	1.6	16.7	5.7	9.1	15.3	1.4	1.4

(注)
 イギリス：「3. 3. 2. 1」のイギリスの値（公表数値）は、一の位を5の倍数になるように切り上げ、あるいは切り捨てを行っている。そのため構成比の算出においても内訳の合計が100%にならない場合がある。
 中国：（ ）内は、高等教育機関以外で大学院の課程・機関を持つ研究機関等を含んだ数値。高等教育機関以外で大学院課程を持つ研究機関等が存在する。

(資料)
 日-①/英-③/仏-①/中-①/韓-①

3. 高等教育段階

3. 4. 学位取得者の専攻分野別構成

構成：

3. 4. 1 学部段階

3. 4. 1. 1 実数 (単位：人)

3. 4. 1. 2 構成比 (単位：%)

3. 4. 2 大学院段階

3. 4. 2. 1 実数 (単位：人)

3. 4. 2. 2 構成比 (単位：%)

3. 高等教育段階
 3. 4. 学位取得者の専攻分野別構成
 3. 4. 1 学部段階
 3. 4. 1. 1 実数(単位:人)

	年度	性別/ 学位の種類	計	人文・芸術	法経等	理学	工学	農学	医・歯・薬・ 保健	教育・ 教員養成	家政	その他
日本	2021	男	309,877	31,578	120,570	12,652	72,881	9,511	22,522	17,712	1,490	20,961
		女	273,641	67,207	72,256	5,063	13,915	8,157	42,542	26,956	15,738	21,807
		計	583,518	98,785	192,826	17,715	86,796	17,668	65,064	44,668	17,228	42,768
アメリカ	2018	計	2,012,854	373,754	655,773	178,485	248,190	40,458	251,355	83,946	23,962	156,931
イギリス	2019	計	422,975	77,390	129,810	80,300	37,510	4,110	60,185	12,635	m	21,020
フランス	2019	計	204,741	65,326	67,779	50,978			11,251	m	m	9,407
ドイツ	2019	専門大学ディプロム	6,764	139	5,472	190	962	0	1	0	0	0
		学士	254,142	36,180	99,662	36,354	55,606	4,793	10,346	7,546	1,433	2,222
		計	260,906	36,319	105,134	36,544	56,568	4,793	10,347	7,546	1,433	2,222
韓国	2020	男	162,566	20,239	42,308	4,616	63,394	10,013	7,627	6,078	2,782	5,509
		女	165,155	44,858	46,943	3,299	19,955	9,585	17,511	13,571	7,144	2,289
		計	327,721	65,097	89,251	7,915	83,349	19,598	25,138	19,649	9,926	7,798

(注)

日本：標記年3月の大学学部卒業生数。「その他」は、教養、国際関係、商船等である。

アメリカ：標記年9月から始まる年度における学位取得者数。「医・歯・薬・保健」は獣医を含む。「その他」は「軍事科学」、「学際研究」等の学科を含む。

イギリス：標記年(暦年)における大学など高等教育機関の第一学位取得者数。学位の種類については、3. 3. 1. 1の専攻分野に関する注を参照。連合王国の値であり、留学生を含む。イギリスの値(公表数値)は、一の位を5の倍数(0又は5)になるように切り上げ、あるいは切り捨てを行っている。このため、内訳の数の合計が、合計欄の数と一致しない場合がある(計も公表数値)。

フランス：標記年(暦年)における学位授与件数。国立大学の学士号及び医・歯・薬学系の第一学位(Diplôme de docteur)の授与件数である。「その他」は体育・スポーツ科学である。本土及び海外県の数値。

ドイツ：専門大学ディプロムと学士の取得試験合格者数。

韓国：標記年3月の大学学部(産業大学、技術大学、放送・通信大学を含まない)卒業生数。「その他」は、体育である。

[参考] 中国の学位取得者総数は3,891,750人、卒業生数は3,947,157人である。学位取得者及び卒業生は、本科(日本の学士課程に相当)についての数値である。学士は本科卒業生で学業成績が一定の基準に達している者に授与される。数値は2019年度。専攻分野別の数値は不明。

(資料)

日-①/米-①/英-③/仏-①/独-⑦/中-①/韓-①

3. 高等教育段階
 3. 4. 学位取得者の専攻分野別構成
 3. 4. 1 学部段階
 3. 4. 1. 2 構成比 (単位：%)

	年度	性別/ 学位の種類	計	人文・芸術	法経等	理学	工学	農学	医・歯・ 薬・保健	教育・ 教員養成	家政	その他
日本	2021	男	100.0	10.2	38.9	4.1	23.5	3.1	7.3	5.7	0.5	6.8
		女	100.0	24.6	26.4	1.9	5.1	3.0	15.5	9.9	5.8	8.0
		計	100.0	16.9	33.0	3.0	14.9	3.0	11.2	7.7	3.0	7.3
アメリカ	2018	計	100.0	18.6	32.6	8.9	12.3	2.0	12.5	4.2	1.2	7.8
イギリス	2019	計	100.0	18.3	30.7	19.0	8.9	1.0	14.2	3.0	m	5.0
フランス	2019	計	100.0	31.9	33.1	24.9			5.5	m	m	4.6
ドイツ	2019	専門大学 ^テ イ ^フ ォー ^ム	100.0	2.1	80.9	2.8	14.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		学士	100.0	14.2	39.2	14.3	21.9	1.9	4.1	3.0	0.6	0.9
		計	100.0	13.9	40.3	14.0	21.7	1.8	4.0	2.9	0.5	0.9
韓国	2020	男	100.0	12.4	26.0	2.8	39.0	6.2	4.7	3.7	1.7	3.4
		女	100.0	27.2	28.4	2.0	12.1	5.8	10.6	8.2	4.3	1.4
		計	100.0	19.9	27.2	2.4	25.4	6.0	7.7	6.0	3.0	2.4

(資料)

日-①/米-①/英-③/仏-①/独-⑦/韓-①

3. 高等教育段階

3. 4 学位取得者の専攻分野別構成

3. 4. 2 大学院段階

3. 4. 2. 1 実数(単位:人)

	年度	学位の種類	計	人文・芸術	法経等	理学	工学	農学	医・歯・薬・保健	教育・教員養成	家政	その他
日本	2018	修士	74,370	6,586	7,893	7,270	33,721	4,203	5,064	3,696	254	5,683
		博士	15,143	854	848	1,403	3,253	913	6,273	323	20	1,256
		計	89,513	7,440	8,741	8,673	36,974	5,116	11,337	4,019	274	6,939
アメリカ	2018	修士	833,706	83,130	292,823	36,591	109,435	7,288	131,569	146,432	3,287	23,151
		博士	187,568	13,776	44,513	16,279	13,829	1,613	82,895	13,020	285	1,358
		第一職業専門学位 計	{ 95,681 1,021,274	{ 5,774 96,906	{ 34,138 337,336	52,870	123,264	8,901	{ 55,422 214,464	159,452	3,572	{ 352 24,509
イギリス	2019	修士	283,840	28,910	107,525	34,655	25,045	1,760	30,295	41,425	m	14,210
		博士	24,140	3,160	3,565	7,770	3,895	195	3,410	875	m	1,280
		計	307,980	32,070	111,090	42,425	28,940	1,955	33,705	42,300	m	15,490
フランス	2019	修士	143,840	50,929	49,253	31,596		10,191		m	m	1,871
		博士	11,269	2,518	1,333	7,014		297		m	m	107
		計	155,109	53,447	50,586	38,610		10,488		m	m	1,978
ドイツ	2019	ディプロム	77,316	2,960	10,303	632	1,771	942	14,069	46,553	0	86
		修士	145,373	20,780	46,362	25,842	40,398	3,233	3,716	3,440	617	985
		博士	28,690	2,852	3,318	9,109	3,758	842	8,246	396	47	122
		計	251,379	26,592	59,983	35,583	45,927	5,017	26,031	50,389	664	1,193
韓国	2020	修士	83,046	16,836	24,311	1,016	13,435	4,187	7,648	13,574	1,311	728
		博士	16,139	2,273	3,016	557	4,518	1,951	2,262	1,014	237	311
		計	99,185	19,109	27,327	1,573	17,953	6,138	9,910	14,588	1,548	1,039

(注)

日本：当該年度の4月から翌年3月までの修士号及び博士号取得者数を計上したものである。

アメリカ：標記年9月から始まる年度における学位取得者数。第一専門職学位は博士相当としてみなされ、それぞれの博士取得者数には第一専門職学位の取得者数が含まれている。

イギリス：標記年(暦年)における大学の上級学位取得者数。修士は、学卒者を対象とする資格を含む。例えば、教育の修士には、学卒者教員資格(PGCE)課程の修了者21,460人を含む。学位の種類については、3. 3. 1. 1の専攻分野に関する注を参照。留学生を含む。なお、イギリスの値(公表数値)は、一の位を5の倍数(0又は5)になるように切り上げ、あるいは切り捨てを行っている。このため、内訳の数の合計が、合計欄の数と一致しない場合がある(計も公表数値)。

フランス：標記年(暦年)における国立大学の修士号(通算5年)及び博士号(通算8年)の授与件数。本土及び海外県の数値。

ドイツ：標記年の冬学期及び翌年の夏学期におけるディプロム、修士、博士の試験合格者の割合。教員試験(国家試験)等合格者(教育・教員養成学部以外の学生で教員試験に合格した者を含む)の割合は、ディプロムの「教育・教員養成」に含まれる。

韓国：当該年度の3月から翌年2月までの修士号及び博士号取得者数を計上したものである。「その他」は、体育である。

[参考] 中国の修士学位取得者は、654,477人、博士61,060人、合計は715,537人である。高等教育機関以外で大学院課程を持つ研究機関等の学位取得者を含む。数値は2019年度。専攻分野別の数値は不明。

(資料)

文部科学省高等教育局大学振興課調べ/米-①/英-③/仏-①/独-⑦/中-①/韓-①

3. 4 学位取得者の専攻分野別構成

3. 4. 2 大学院段階

3. 4. 2. 2 構成比 (単位 : %)

	年度	計	人文・芸術	法経等	理学	工学	農学	医・歯・薬・保健	教育・教員養成	家政	その他
日本	2018	100.0	8.3	9.8	9.7	41.3	5.7	12.7	4.5	0.3	7.8
アメリカ	2018	100.0	9.5	33.0	5.2	12.1	0.9	21.0	15.6	0.3	2.4
イギリス	2019	100.0	10.4	36.1	13.8	9.4	0.6	10.9	13.7	m	5.0
フランス	2019	100.0	34.5	32.6	24.9			6.8	m	m	1.3
ドイツ	2019	100.0	10.6	23.9	14.2	18.3	2.0	10.4	20.0	0.3	0.5
韓国	2020	100.0	19.3	27.6	1.6	18.1	6.2	10.0	14.7	1.6	1.0

(資料)

文部科学省高等教育局大学振興課調べ／米－①／英－③／仏－①／独－⑦／韓－①

3. 高等教育段階

3.5 大学の学生納付金

構成：

- 3.5.1 日本
- 3.5.2 アメリカ
- 3.5.2 アメリカ(参考) 個別大学の例(2018年)
- 3.5.3 イギリス
- 3.5.4 フランス
- 3.5.5 ドイツ
- 3.5.6 韓国

円換算率：

国 (会計年度)	各国通貨単位	単位当たり円価格						
		2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
アメリカ合衆国 (10～9月)	ドル	101.25	116.50	115.17	109.75	110.25	110.75	107.92
イギリス (4～3月)	ポンド	174.58	184.58	145.17	145.33	146.50	139.58	137.08
フランス (1～12月)	ユーロ	139.08	136.58	122.33	124.33	131.08	123.17	121.33
ドイツ (1～12月)								
韓国 (1～12月)	百ウォン	9.86	10.73	9.54	9.79	10.09	9.47	9.04

(注) 米ドルについては、日本銀行が毎月公表する基準外国為替相場の前年10月から当該年9月までの平均値。ユーロ及びポンドについては、日本銀行が毎月公表する裁定外国為替相場の当該会計年度期間の平均値。ウォンについては、日本銀行が毎月公表する米ドルに対する市場実勢相場を基に算出した当該会計年度期間の平均値。

(資料) 日本銀行国際局「基準外国為相場及び裁定外国為替相場」の数値により算出（日本銀行ホームページよりデータを入手：https://www.boj.or.jp/about/services/tame/tame_rate/kijun/）

3. 高等教育段階
 3.5 大学の学生納付金
 3.5.1 日本

	計	入学科	授業料	その他	備考
国立大学 (単位:円)					
2018年	817,800	282,000	535,800	a	初年度学生の納付金額である(公立、私立についても同様)。
2019年	817,800	282,000	535,800	a	
2020(令和2)年	817,800	282,000	535,800	a	
2021(令和3)年	817,800	282,000	535,800	a	
公立大学 (単位:円)					
2018年	768,980	230,347	538,633	a	全国平均額。 「入学科」と「計」については、 地域内・外で分けて記載 (()内が地域外)。
	(932,251)	(393,618)		a	
2019年	768,099	229,365	538,734	a	
	(931,125)	(392,391)		a	
2020(令和2)年	764,786	228,404	536,382	a	
	(928,493)	(392,111)		a	
2021(令和3)年	764,976	228,613	536,363	a	
	(927,668)	(391,305)		a	
私立大学 (単位:円)					
2018年	1,336,033	249,985	904,146	181,902	全国平均額。
2019(令和元)年	1,340,723	248,813	911,716	180,194	「その他」は施設設備費である。※単位未満の取扱いにより、合計が一致しない場合がある。
2020(令和2)年	1,356,223	247,052	927,705	181,466	
2021(令和3)年	1,357,080	245,951	930,943	180,186	

(注)

1. 大学学部についての数値であり、短期大学を含まない。国立については、2004(平成16)年4月に法人化されたため、各大学は「国立大学等の授業料その他の費用に関する省令」の標準額に基づく額を設定。公立については、文部科学省高等教育局大学振興課の各年度最終集計。私立については、文部科学省高等教育局私学部私学助成課の各年度集計。
2. 公立大学においては、各大学が所在する地域からの入学者(「地域内」と、その他の地域からの入学者(「地域外」)で、入学科に差をつけている大学が多い。

3. 高等教育段階
 3.5 大学の学生納付金
 3.5.2 アメリカ

		計 (千円)		入学料	授業料	その他	備考
州立大学 (単位:ドル)							
4年制大学	2015年	8,778	(1,023)	a	8,778		州内学生の全学年についての 全国平均額。 「その他」は実験費, 演習費 等である
	2016年	8,804	(1,014)	a	8,804		
	2017年	9,036	(992)	a	9,036		
	2018年	9,212	(1,016)	a	9,212		
2年制大学	2015年	3,038	(354)	a	3,038		入学料はない。
	2016年	3,156	(363)	a	3,156		
	2017年	3,242	(356)	a	3,242		
	2018年	3,312	(365)	a	3,312		
私立大学 (単位:ドル)							
4年制大学	2015年	27,942	(3,255)	a	27,942		全学年についての全国平均 額。 「その他」は実験費, 演習費 等である。
	2016年	29,476	(3,395)	a	29,476		
	2017年	30,723	(3,372)	a	30,723		
	2018年	31,883	(3,515)	a	31,883		
2年制大学	2015年	14,528	(1,693)	a	14,528		入学料はない。
	2016年	14,589	(1,680)	a	14,589		
	2017年	14,894	(1,635)	a	14,894		
	2018年	15,720	(1,733)	a	15,720		

(注)

1. 州立大学の場合、州内学生と州外学生とは納付額が異なり、州外学生は上掲額より高くなる。
2. 円換算は、シート「3.5 大学の学生納付金」を参照。
3. 「4年制大学」は、「諸外国の教育統計」平成25年版、平成26年版及び平成27年版の「総合・4年制大学平均」に相当する。

(資料)

米-①

3. 高等教育段階

3. 5 大学の学生納付金

3. 5. 2 アメリカ(参考) 個別大学の例(2018年)

	計 (千円)		入学料	授業料	その他	備考
州立大学 (単位:ドル)						
ユタ大学	9,222	(1,017)	a	9,222		初年度学生の納付金額。
ニューヨーク州立大学(オルバニー校)	10,011	(1,104)	a	10,011		入学料はない。
テキサス大学(ダラス校)	13,034	(1,437)	a	13,034		
私立大学 (単位:ドル)						
シカゴ大学	58,230	(6,420)	a	58,230		
ハーバード大学	50,420	(5,559)	a	50,420		
マサチューセッツ工科大学	51,832	(5,714)	a	51,832		
スタンフォード大学	51,354	(5,662)	a	51,354		

(注)

1. 円換算は、シート「3. 5 大学の学生納付金」を参照。

(資料)

連邦教育省全米教育統計センター大学検索サイト (College Navigator)

3. 高等教育段階
 3. 5 大学の学生納付金
 3. 5. 3 イギリス

	計 (千円)	入学料	授業料	その他	備考
国立大学 (単位：ポンド)					
2016年	9,000 (1,307)	a	9,000	n	イングランド最高額
2017年	9,250 (1,344)	a	9,250	n	イングランド最高額
2018年	9,250 (1,355)	a	9,250	n	イングランド最高額
2019年	9,250 (1,291)	a	9,250	n	イングランド最高額
2020年	9,250 (1,268)	a	9,250	n	イングランド最高額

(注)

1. 授業料はイングランドの上限額。なお、イギリスの高等教育機関は国の補助金を財源の一部としているが、独立の法人であり、政府からの拠出が財源の50%以上、もしくは教職員給与が政府によって支払われている場合は公営私立とするという定義の下、国の分類も100%公営私立としている (OECD 2016)。
2. 円換算は、シート「3. 5 大学の学生納付金」を参照。

(資料)

- 2016年 : SFE A guide to financial support for new FT students in higher education 2016/17
 2017年 : SFE A guide to financial support for new FT students in higher education 2017/18
 2018年 : SFE A guide to financial support for new FT students in higher education 2018/19
 2019年 : GOV.UK, Student Support for Higher Education in England 2020
 2020年 : GOV.UK, Student Support for Higher Education in England 2021

3. 高等教育段階
 3. 5 大学の学生納付金
 3. 5. 4 フランス

	計 (千円)	入学料	授業料	その他	備考
国立大学 (単位: ユーロ)					左記は、高等教育所管省の省令で定めている学士課程に係る年間学籍登録料 (droit de scolarité) である。このほか、学生は「学生生活及びキャンパスのための納付金 (CVEC)」を納付する。CVECは2019年91ユーロ (11千円)、2020年92ユーロ (11千円)。
2017年	184 (23)	a	a	184	
2018年	170 (22)	a	a	170	
2019年	170 (21)	a	a	170	
2020年	170 (21)	a	a	170	

(注)

- 1つの学位・免状 (diplôme) を取得する者の納付金である。フランスの大学では専攻が異なる学位・免状を同時に2つ以上取得することができるが、2つ以上の学位・免状の取得を目指す場合は、上掲額のほか、1つの学位・免状ごとに定められた額を納めなければならない。
- 「学生生活及びキャンパスのための納付金 (CVEC)」は、従来の健康保険料等の納付金に代わり2018年度より導入された。
- 円換算は、シート「3. 5 大学の学生納付金」を参照。

(資料)

Arrêté du 1 août 2017(ESRS1718594A)、Arrêté du 21 août 2018(ESRS1820223A)、Arrêté du 19 avril 2019(ESRS1906922A)、Arrêté du 9 juin 2020(ESRS2012483A)

3. 高等教育段階

3.5 大学の学生納付金

3.5.5 ドイツ

	計(千円)	入学料	授業料	その他	備考
州立ボン大学(単位:ユーロ) 2022年度夏学期	317.06(41.2)	a	a	317.06	その他は学生全員から徴収される公共交通機関利用のための学生バス代(198.10ユーロ)及び学生福祉会経費(100.00ユーロ)などの合計である。

(注)

1. 納付金は学期(1年2学期制)ごとに徴収される。

2. 円換算は、2022年3月分の裁定外国為替相場(1ユーロ=130円)に基づく。

3. 上記ボン大学があるノルトライン・ヴェストファーレン州は、2011年度冬学期より全学生を対象とした授業料(500ユーロ)を廃止。全学生を対象とした授業料導入の動きは最大7州で起きたが(1学期当たり100~500ユーロ程度)、大規模なデモや州議会選挙における与野党の入れ替わりなどにより授業料を廃止する州が相次ぎ、2014年度冬学期からは、授業料徴収を行っていた最後の州であるニーダーザクセン州もこれを廃止した。ただし、廃止されたのは一般学生に対する授業料徴収であって、標準年限を大幅に超えて在籍する長期在学者や継続教育や生涯学習を目的に在学する者等に対しては、多くの州が授業料を課している。

(資料)

Rheinische Friedrich-Wilhelms-Universität Bonn, Sozialbeitrag im Sommersemester 2022

3. 高等教育段階
 3.5 大学の学生納付金
 3.5.6 韓国

		計 (千円)	入学科 (千円)		授業料 (千円)	
国公立大学 (単位: ウォン)						
2020年						
人文・社会系	最高	m	m		14,704,000	(1329.2)
	最低	m	m		1,890,000	(170.9)
自然系	最高	m	m		9,038,000	(817.0)
	最低	m	m		2,060,000	(186.2)
工学系	最高	m	m		7,832,000	(708.0)
	最低	m	m		1,890,000	(170.9)
芸術・体育系	最高	m	170,000	(15.4)	9,000,000	(813.6)
	最低	m	170,000	(15.4)	1,700,000	(153.7)
医学系	最高	m	m		10,100,000	(913.0)
	最低	m	m		4,850,000	(438.4)
学生納付金平均額		4,230,593	(382.4)	m	m	
私立大学 (単位: ウォン)						
2020年						
人文・社会系	最高	m	546,000	(62.9)	13,738,000	(1241.9)
	最低	m	84,000	(9.2)	1,760,000	(159.1)
自然系	最高	m	599,000	(71.0)	13,738,000	(1241.9)
	最低	m	140,500	(21.7)	4,600,000	(266.5)
工学系	最高	m	546,000	(62.9)	10,980,000	(1161.6)
	最低	m	102,000	(9.2)	3,931,200	(309.6)
芸術・体育系	最高	m	468,000	(63.1)	13,986,000	(1165.8)
	最低	m	468,000	(10.1)	3,869,000	(731.6)
医学系	最高	m	546,000	(55.3)	12,896,000	(1264.3)
	最低	m	112,400	(55.3)	8,082,000	(266.5)
学生納付金平均額		7,485,958	(675.6)	m	m	

- (注)
 1. 入学科・授業料及びその他の額は、大学によって異なる。
 2. 円換算は、シート「3.5 大学の学生納付金」を参照。

(資料)
 韓-①、④

3. 高等教育段階

3.6 政府機関等奨学制度

構成：

- 3.6.1 日本
- 3.6.2 アメリカ
- 3.6.3 イギリス
- 3.6.4 フランス
- 3.6.5 ドイツ
- 3.6.6 韓国

円換算率：

国 (会計年度)	各国通貨単位	単位当たり円価格						
		2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
アメリカ合衆国 (10～9月)	ドル	101.25	116.50	115.17	109.75	110.25	110.75	107.92
イギリス (4～3月)	ポンド	174.58	184.58	145.17	145.33	146.50	139.58	137.08
フランス (1～12月)	ユーロ	139.08	136.58	122.33	124.33	131.08	123.17	121.33
ドイツ (1～12月)								
韓国 (1～12月)	百ウォン	9.86	10.73	9.54	9.79	10.09	9.47	9.04

(注) 米ドルについては、日本銀行が毎月公表する基準外国為替相場の前年10月から当該年9月までの平均値。ユーロ及びポンドについては、日本銀行が毎月公表する裁定外国為替相場の当該会計年度期間の平均値。ウォンについては、日本銀行が毎月公表する米ドルに対する市場実勢相場を基に算出した当該会計年度期間の平均値。

(資料) 日本銀行国際局「基準外国為相場及び裁定外国為替相場」の数値により算出（日本銀行ホームページよりデータ入手：https://www.boj.or.jp/about/services/tame/tame_rate/kijun/）

3. 高等教育段階
 3. 6 政府機関等奨学金制度
 3. 6. 1 日本

種類・対象	事業主体	事業対象	年間経費	単価等 (年額)		受給者の割合		給与・貸与 の別	備 考
			(単位：百万円)	(単位：万円)		(単位：人)	(単位：%)		
2021年 日本学生支援機構 奨学金 (無利子貸与)	独立行政法人 日本学生支援機構	大学	219,358	24	~	76.8	379,362	13.9	貸与 財源は政府貸付金及び返還金等。 給付奨学金と併せて貸与を受ける場合、貸与月額が調整される。
		大学院 修士課程	35,821	60	~	105.6	40,793	27.9	
		大学院 博士課程	7,344	96	~	146.4	5,665	12.0	
		高等専門学校	739	12	~	72	1,979	3.7	
		専修学校専門課程	46,678	24	~	72	80,749	15.6	
		通信教育	5	8.8			57		
		[合計]	309,946				508,605	14.6	
		[合計]	309,946				508,605	14.6	
(有利子貸与)		大学	523,549	24	~	144	599,142	22.0	貸与 財源は財政融資資金、財投機関債及び返還金等。 貸与額(年額)について
		大学院 修士課程	5,442	60	~	180	4,923	3.4	
		大学院 博士課程	567	60	~	180	516	1.1	
		高等専門学校(4、5年生)	334	24	~	144	393	0.7	
		専修学校専門課程	135,838	24	~	144	158,320	30.5	
		海外留学	15,832	24	~	144	2,037		
		入学時等の需要に対応した奨学金(一時金)	1,664	10	~	50	(46,464)		
		[合計]	683,225				765,331	21.8	
[合計]	683,225				765,331	21.8			
(給付)		大学	234,087	11.8	~	91	504,254	15.2	給付 財源は国庫補助金。
		高等専門学校(4、5年生)		7.1	~	52			
		専修学校専門課程		11.8	~	91			
		通信		1.7		5.1			
[合計]	234,087				504,254	15.2			
[合計]	234,087				504,254	15.2			

(注)

1. 計数は四捨五入の関係で一致しないことがある。
2. 無利子貸与、有利子貸与及び給付における受給者の割合について、大学・高等専門学校の学生数は令和2年度学校基本調査、大学院・専修学校専門課程の学生数等は令和2年度5月1日現在の日本学生支援機構調査による。

(資料)

文部科学省高等教育局学生・留学生課調べ

3. 高等教育段階
 3.6 政府機関等奨学金制度
 3.6.2 アメリカ

種類・対象	事業主体	事業対象	年間経費 (単位：百万ドル)	1人当たりの 年間平均受給額		受給者の割合 (単位：千人)	給与・貸与 の別	備 考	
				(単位：ドル)	(単位：万円)				
2018年 高等教育機関 在学者	連邦	ペル給与奨学金（学部）	28,406	4,138	45.6	6,864	給与		
	連邦及び大学	補助的教育機会給与奨学金（学部）	840	520	5.7	1,615	給与		
	連邦及び大学	勤労修学奨学金	1,130	1,846	20.4	612	給与		
		〔学部 大学院〕							
	連邦及び大学	パーキンス貸与奨学金	〔学部 大学院〕	-	-	-	貸与		
	連邦及び民間 金融機関	スタフォード貸与奨学金	* 学部	19,816	3,834	42.3	5,169		貸与
			**〔学部 大学院〕	20,688	4,056	44.7	5,100		
				27,231	18,790	207.2	1,449		貸与
連邦及び民間 金融機関	親ローン	〔学部 大学院〕	12,789	17,095	188.5	748	貸与		
			10,739	25,405	280.1	423			

- (注)
- 「年間経費」「1人当たりの年間平均受給額（単位：ドル）」及び「受給者の割合」は典拠した資料における公表数値。
 - 円換算は、シート「3.6 政府機関等奨学金制度」を参照。

(資料)

College Boardサイトよりダウンロードした統計表（Trends in Student Aid 2021, List of Figures and Tables）のTable5, 6に基づく

3. 高等教育段階
 3. 6 政府機関等奨学制度
 3. 6. 3 イギリス (イングランド)

種類・対象	事業主体	事業対象	単価		受給者の割合 (単位：%)	給与・貸与の別	備考	
			(単位：ポンド)	(単位：万円)				
2020年 高等教育機関 在学者	スチューデント・ローンカンパニー	学生ローン	自宅通学	7,747	106.2	91 (2019年度 暫定値)	貸与	学部レベルの主な奨学金としては、学生ローン、授業料ローンがある。給与奨学金は2016年度入学者から給付が廃止されたが、2012年～2015年度入学者を対象とした給与奨学金は継続されており、給与額は一律3,801ポンド。受給者の割合は、58.0%である。学生ローンの単価は2016年8月以降の課程開始対象者の年額。授業料ローンの受給者数は114万900人（学部レベルのフルタイム学生を対象とした暫定値）。「海外」は、課程の一部として海外で学ぶ場合。
			ロンドンで寮又は下宿	12,010	164.6			
			ロンドン以外で寮又は下宿	9,203	126.2			
			海外	10,539	144.5			
	スチューデント・ローンカンパニー	授業料ローン	9,250	126.8	93 (2019年度 暫定値)	貸与		
	研究審議会 (RCs)	大学院奨学金	ロンドン	17,285	236.9	給与	大学院レベルの公的奨学金は、英国研究審議会（分野別に7機関）がそれぞれの分野の奨学金（及び授業料分）を支給。授業料は4,407ポンド。受給者数は不明。①芸術・人文研究審議会（AHRC）、②生命工学・生物科学研究審議会（BBSRC）、③工学・物理科学研究審議会（EPSRC）、④経済社会研究審議会（ESRC）、⑤医学研究審議会（MRC）、⑥自然環境研究審議会（NERC）、⑦科学・技術研究審議会（STFC）	
			ロンドン以外	15,285	209.5			
			最高年額					
			博士課程最低年額					

(注)
 1. 円換算は、シート「3. 6 政府機関等奨学金制度」を参照。

(資料)
 Student finance: New full-time students- GOV.UK, Student Support for Higher Education in England 2021- GOV.UK, UKRI Studentship rates and minimum doctoral stipend IN ENGLAND 2021

3. 高等教育段階
 3. 6 政府機関等奨学金制度
 3. 6. 4 フランス

種類・対象	事業主体	事業対象	年間 経費	単価等 (年額)		受給者の割合		給与・貸与 の別	備 考		
				(単位：ユーロ)	(単位：万円)	(単位：人)	(単位：%)				
2019年 中等教育機関 在学者	国	前期中等教育給与奨学金	m	第1種	105	1.3	368,832	m	中等・高等教育ともに給与額は、家庭の所得額、家族構成などにより決定される。		
				第2種	291	3.6	224,299	m			
				第3種	456	5.6	279,853	m			
				計			872,984	25.9			
		後期中等教育給与奨学金	m	普通教育課程 (3年制)	公立	680.66	8.4	232,539		22.6	給与 後期中等教育の単価等の欄の数値は1人当たり平均受給額である。
					私立	653.23	8.0	25,967		8.8	
	計				677.90	8.3	258,506	19.5			
	技術教育課程 (3年制)			公立	692.49	8.5	84,950	34.6			
				私立	649.52	8.0	7,040	14.5			
				計	689.20	8.5	91,990	31.3			
	職業教育課程 (2~3年制)			公立	724	8.9	218,561	42.6			
				私立	678	8.4	32,576	25.3			
	高等教育機関 在学者	国	高等教育一般給与奨学金	m	第0種	1,020	12.6	230,931		給与 奨学金受給生は学籍登録料及び「学生生活及びキャンパスのための納付金(CVEC)」免除。 国立大学は技術短期大学部を含む。 その他はグランゼコール及び各種専門学校等。	
					第1種	1,687	20.8	102,604			(内訳) 国立大学 510,223
第2種					2,541	31.3	53,248	グランゼコール準備級			
第3種					3,253	40.1	53,504	23,244			
第4種					3,967	48.9	51,185	中級技術者養成課程			
第5種					4,555	56.1	93,688	117,313			
第6種					4,831	59.5	83,614	その他			
第7種					5,612	69.1	49,181	67,175			

(注)
 1. 本土及び海外県の数値。国の奨学金のほかに、地方公共団体を事業主体とする奨学金がある(制度・実態は多様)。
 2. 円換算は、シート「3. 6 政府機関等奨学金制度」を参照。

3. 高等教育段階
 3. 6 政府機関等奨学制度
 3. 6. 5 ドイツ

種類・対象	事業主体	事業対象	年間経費 (百万ユーロ)	単価等 (最高年額) (単位：ユーロ) (単位：万円)		受給者の割合 (単位：人)	給与・貸与 の別	備 考	
2019年 中等教育機関 在学者	連邦	①中等教育段階の全日制の普通教育 学校生徒及び職業教育学校生 徒等：	434	親と同居している者	2,916	35.9	} 133,332	給与	連邦教育助成法に基づく 奨学金。 奨学金額は、請求可能 額（最高限度額）から 本人・親・配偶者の所得 及び財産等による控除額 を差し引いた額として決定 される。 その他、疾病保険手当及 び介護保険手当月額 109ユーロが付加される。
		親と別居している者		6,960	85.7				
		②夜間実科学校、上級専門学校生 徒等：	36	親と同居している者	5,268	64.9	} 11,192		
		親と別居している者		8,100	99.8				
③専門学校生徒等：	199	親と同居している者	5,352	65.9	} 46,320				
親と別居している者		8,592	105.8						
高等教育機関 在学者		④高等教育在学者：	1,954	親と同居している者	5,688	70.1	} 489,313	半額給与 半額貸与	
		親と別居している者		8,928	110.0				

(注)

1. 連邦教育助成法に基づく奨学制度のほか、各州を事業主体とする奨学制度などがある。
2. 円換算は、シート「3. 6 政府機関等奨学金制度」を参照。
3. 連邦教育助成法第25次改正法が2014年12月に成立したことにより、2016年秋からは、連邦が事業経費を100%負担している。

(資料)

連邦統計局：Ausbildungsförderung nach dem Bundesausbildungsförderungsgesetz (BAföG) 2019

3. 高等教育段階
 3. 6 政府機関等奨学制度
 3. 6. 6 韓国

種類・対象	事業主体	事業対象	年間経費	単価等 (年額)	受給者の割合 (受給者数)	給与・貸与 の別	備 考
2020年 高等教育機関 在学者	韓国奨学財団	国家奨学金Ⅰ・Ⅱ (学部・短大)	35,218億ウォン	67.5万～520.0 万ウォン	m (1,370,631)		単価は、国家奨学金Ⅰの給付額で、所得水準によって決定。国家奨学金Ⅱは、各大学の裁量で運営。
		所得連動返還型奨学金 (学部・短大)	8,215億ウォン	納付金相当額 (上限は無し)と、 生活費300万ウォン (年額)の合計額を上限	m	貸与	所得水準が下位80%以下の者が利用可能。貸与額は、利用者の希望に応じて決定。
		一般貸与奨学金 (大学院・学部・短大)	9,464億ウォン	学納金相当額 (上限は学部で 8,000万ウォン) と、生活費300万 ウォン(年額)の	m	貸与	所得水準が上位50%以上の者が利用可能(大学院は水準不問)。貸与額は、利用者の希望に応じて決定。

(注)

1. 上記の奨学金制度のほか、成績優秀な学生を対象とする各種の政府奨学金制度がある。
2. 「国家奨学金Ⅰ・Ⅱ」の受給者数には、「国家奨学金Ⅰ・Ⅱ」以外の政府奨学金(給付)の受給者も含まれている。

(資料)

韓-①、④

3. 高等教育段階

3.7 大学の収入の構成

構成：

3.7.1 日本(2020年)

3.7.2 アメリカ(2018年)

3.7.3 イギリス(2019年)

3.7.4 フランス(2019年)

3.7.5 ドイツ(2019年)

3.7.6 中国(2019年)

3.7.7 韓国(2019年)

3. 高等教育段階

3.7 大学の収入の構成

3.7.1 日本（2020年）

(1) 国立大学

合計	運営費交付金収益	補助金等収益	学生納付金収益	附属病院収益	寄付金収益	競争的資金	財産貸付料収入	その他
実数（単位：億円）								
31,661	9,684	1,512	3,406	11,768	686	3,034	137	1,434
構成比（単位：％）								
100.0	30.6	4.8	10.8	37.2	2.2	9.6	0.4	4.5

(2) 公立大学

合計	一般財源都道府県市負担額	国・都道府県市支出金	学生納付金等	病院収入	寄付金収入等	受託研究収入等	公債収入	その他
実数（単位：億円）								
7,154	2,203	131	887	3,489	88	164	50	142
構成比（単位：％）								
100	30.8	1.8	12.4	48.8	1.2	2.3	0.7	2.0

(3) 私立大学

合計	補助金	学生生徒等納付金	手数料	付随事業収入	寄付金	教育活動外収入	特別収入	雑収入
実数（単位：億円）								
70,571	8,757	34,984	1,102	20,641	1,036	1,138	1,237	1,676
構成比（単位：％）								
100.0	12.4	49.6	1.6	29.2	1.5	1.6	1.8	2.4

(注)

1. 各国立大学法人のデータは、令和2年事業年度の財務諸表を基に、各公立大学のデータは、公立大学実態調査（公立大学協会）令和2年度決算データを基に、各私立大学のデータは、日本私立学校振興・共済事業団「今日の私学財政（令和3年度版）」を基に作成。私立大学は、657法人の事業活動収支計算書を集計、大学（短大を含む）を設置している学校法人が高等学校以下の学校も設置している場合、それらの学校の収入も含む。

(資料) 文部科学省高等教育局企画課調べ。

3. 高等教育段階
 3.7 大学の収入の構成
 3.7.2 アメリカ(2018年)

(1) 州立大学

合計	合計	学生納付金	公財政支出	公財政支出			事業収入	附属病院収入	基本財産運用収入	寄付金	その他
				連邦	州	地方					
実数(単位:千ドル)	415,887,527	82,781,846	172,371,591	54,201,100	88,937,071	29,233,420	55,494,250	58,099,250	10,832,126	9,677,785	26,630,679
構成比(単位:%)	100.0	19.9	41.4	13.0	21.4	7.0	13.3	14.0	2.6	2.3	6.4

(2) 私立大学

合計	合計	学生納付金	公財政支出	公財政支出		事業収入等	附属病院収入	基本財産運用収入	寄付金	その他
				連邦	州及び地方					
実数(単位:千ドル)	242,116,553	78,431,890	30,026,266	27,657,822	2,368,444	26,829,640	32,522,752	27,973,480	33,526,045	12,806,460
構成比(単位:%)	100.0	32.4	12.4	11.4	1.0	11.1	13.4	11.6	13.8	5.3

(注)

1. 「合計」の実数は連邦政府の公表数値。

(資料)

米-①

3. 高等教育段階

3.7 大学の収入の構成

3.7.3 イギリス(2019年)

全大学

	合計	政府予算内 教育経費	学生納付金	事業収入	寄付金	その他
実数(単位:千ポンド)	42,436,917	11,821,281	21,915,696	375,241	934,993	7,389,706
構成比(単位:%)	100.0	27.9	51.6	0.9	2.2	17.4

(注)

1. 国の機関補助を受けない高等教育機関も含まれる。

(資料)

英-③

3. 高等教育段階

3. 7 大学の収入の構成

3. 7. 4 フランス (2019年)

国立大学

	合計	国	地方公共団体	学生納付金	企業等	その他
実数 (単位：百万ユーロ)	14,199	11,588	563	356	948	745
構成比 (単位：%)	100	81.6	4.0	2.5	6.7	5.2

(注)

1. 本土及び海外県の数値 (政府の公表数値)。「国」はEU (欧州連合) 及び外国を含む。「その他」はその他の公的機関。

(資料)

仏-①

3. 高等教育段階

3. 7 大学の収入の構成

3. 7. 5 ドイツ (2019年)

(1) 州立

	合計	基礎的資金 (公財政)		事業収入		第三者資金	その他
		州	連邦	学生納付金	経済活動等		
実数 (単位: 千ユーロ)	58,369,207	28,055,064	68,284	305,545	20,915,498	8,585,360	439,456
構成比 (単位: %)	100.0	48.1	0.1	0.5	35.8	14.7	0.8

(2) 教会立

	合計	基礎的資金 (公財政)		事業収入		第三者資金	その他
		州	連邦	学生納付金	経済活動等		
実数 (単位: 千ユーロ)	258,774	115,827	0	12,858	8,458	37,932	83,699
構成比 (単位: %)	100.0	44.8	0.0	5.0	3.3	14.7	32.3

(3) 私立

	合計	基礎的資金 (公財政)		事業収入		第三者資金	その他
		州	連邦	学生納付金	経済活動等		
実数 (単位: 千ユーロ)	2,384,426	7,588	7,210	1,139,486	1,006,146	90,851	133,145
構成比 (単位: %)	100.0	0.3	0.3	47.8	42.2	3.8	5.6

(注)

1. シート「1. 2. 1. 2 私立学校の割合> 学生数> 高等教育」及び「1. 2. 2. 2 私立学校の割合> 学校数> 高等教育」では、教会立は州立と同水準の公財政を投入されていることに鑑み、州立に含めて算定している。

(資料)

独-⑩

3. 高等教育段階

3.7 大学の収入の構成

3.7.6 中国(2019年)

(1) 国公立大学(国営公営企業立含む)

	合計	政府予算内教育経費	学生納付金	事業収入	寄付金	その他
実数(単位:千元)	1,193,036,959	828,208,927	164,147,325	132,223,581	4,983,971	63,473,155
構成比(単位:%)	100.0	69.4	13.8	11.1	0.4	5.3

(2) 私立大学

	合計	政府予算内教育経費	学生納付金	事業収入	寄付金	その他
実数(単位:千元)	136,581,255	14,511,409	101,376,623	12,353,250	611,115	7,728,858
構成比(単位:%)	100.0	10.6	74.2	9.0	0.4	5.7

(注)

1. 大学、専科学校、職業技術学院についての数値である。成人高等教育機関は含まない。
2. 政府予算内教育経費に関連した収入は、国・地方の支出である。

3. 高等教育段階
 3.7 大学の収入の構成
 3.7.7 韓国(2019年)

(1) 国公立大学

	合計	国家・地方自治団体 支援金	自己受益金
実数(単位:百万ウォン)	5,524,749	2,901,857	2,622,892
構成比(単位:%)	100.0	52.5	47.5

(2) 私立大学

	合計	国庫補助金	学生納付金	教育付帯収入	財産運用収入	寄付金等	教育外収入	未使用繰越金
実数(単位:百万ウォン)	18,432,505	2,868,580	10,403,067	1,127,491	1,277,196	1,755,409	349,013	651,749
構成比(単位:%)	100.0	15.6	56.4	6.1	6.9	9.5	1.9	3.5

(注)

1. 国公立大学には、国立大学、公立大学、国立教育大学を含む。
2. 教育付帯収入には、入試手数料収入、証明・使用料収入、その他教育付帯収入が含まれる。
3. 教育外収入には、預金利子収入、収益財産収入、その他教育外収入が含まれる。
4. 数値は、病院収入や産学連携関連の資金は除いた財源別構成となっている。

(資料)

韓-①

3. 高等教育段階

3. 8 高等教育教職員の構成

構成：

- 3. 8. 1 日本 (2021年)
- 3. 8. 2 アメリカ (2018年)
- 3. 8. 3 イギリス (2019年)
- 3. 8. 4 フランス (2019年)
- 3. 8. 5 ドイツ (2019年)
- 3. 8. 6 中国 (2019年)
- 3. 8. 7 韓国 (2020年)

3. 高等教育段階
 3. 8 高等教育教職員の構成
 3. 8. 1 日本(2021年)

	計	本務教員							兼務教員	教務系職員
		学長	副学長	教授	准教授	講師	助教	助手		
実数(単位:人)										
大学	391,927	780	1,611	70,217	44,609	23,327	44,137	5,767	197,011	4,468
短期大学	22,830	192	123	2,477	1,803	1,523	544	353	15,549	266
計	414,757	972	1,734	72,694	46,412	24,850	44,681	6,120	212,560	4,734
構成比(単位:%)										
大学	100.0	0.2	0.4	17.9	11.4	6.0	11.3	1.5	50.3	1.1
短期大学	100.0	0.8	0.5	10.8	7.9	6.7	2.4	1.5	68.1	1.2
計	100.0	0.2	0.4	17.5	11.2	6.0	10.8	1.5	51.2	1.1

(注)

1. 兼務教員は、重複者を含む延べ人数。国公立全てを含む。

(資料)

日-①

3. 高等教育段階
3. 8 高等教育教職員の構成
3. 8. 2 アメリカ(2018年)

教員

	合計	教授	准教授	助教	講師	その他
実数(単位:人)	832,130	185,786	159,169	181,229	143,656	162,290
構成比(単位:%)	100.0	22.3	19.1	21.8	17.3	19.5

(注)

1. 全ての高等教育機関(州立及び私立)についての数値である。「その他」は「教授」や「准教授」などの大学教員の職位を定めていない高等教育機関の教員。

米-①

3. 高等教育段階

3. 8 高等教育教職員の構成

3. 8. 3 イギリス (2019年)

	合計	教授	教授以外
実数 (単位: 人)			
フルタイム教員	146,780	17,790	128,990
パートタイム教員を含む	223,525	22,810	200,715
構成比 (単位: %)			
フルタイム教員	100.0	12.1	87.9
パートタイム教員を含む	100.0	10.2	89.8

(注)

1. 実数の数値 (公表数値) は、一の位を5の倍数 (0又は5) になるように切り上げ、あるいは切り捨てを行っている。

(資料)

英-③

3. 高等教育段階

3. 8 高等教育教職員の構成

3. 8. 4 フランス(2019年)

(1) 教員

	合計	教授	准教授・助手	中等教育教員	その他
実数(単位:人)	83,811	18,356	32,855	12,106	20,494
構成比(単位:%)	100.0	21.9	39.2	14.4	24.5

(2) 職員

	合計	研究・教育技術職員	図書館職員	事務職員	福祉・健康職員
実数(単位:人)	61,392	43,989	4,564	12,317	522
構成比(単位:%)	100.0	71.7	7.4	20.1	0.9

(注)

- (1) 教員については、国立大学についての数値(大学付設機関を含む)。中等教育教員の一部は高等教育機関に所属している。「その他」は非常勤職員、大学病院センター教員等。本土及び海外県、海外領土、ニューカレドニアの数値。
- (2) 職員については、国民教育担当省及び高等教育担当省により報酬を得ている教員以外の常勤職員の数値である。本土及び海外県の数値。

(資料)

仏-①

3. 高等教育段階
 3. 8 高等教育教職員の構成
 3. 8. 5 ドイツ (2019年)

(1) 教員

	計	本務教員				兼務教員		
		教授	助手等	学術・芸術 補佐員	特別任務教員	客員教授	非常勤教授, 代理教員, 私講師	学術補助員, チューター
実数 (単位:人)								
大学	300,938	27,745	2,514	182,202	7,215	1,317	44,387	35,558
専門大学	105,721	20,802	1,415	15,300	3,418	408	56,482	7,896
計	406,659	48,547	3,929	197,502	10,633	1,725	100,869	43,454
構成比 (単位:%)								
大学	100.0	9.2	0.8	60.5	2.4	0.4	14.7	11.8
専門大学	100.0	19.7	1.3	14.5	3.2	0.4	53.4	7.5
計	100.0	11.9	1.0	48.6	2.6	0.4	24.8	10.7

(2) 職員

	計	本務職員							兼務職員
		事務職員	図書館司書	技術系職員	その他	看護系職員	職業訓練生	実習生	
実数 (単位:人)									
大学	292,492	83,528	8,329	48,418	52,034	74,694	19,105	1,740	4,644
専門大学	38,611	23,456	1,608	8,839	2,468	0	830	130	1,280
計	331,103	106,984	9,937	57,257	54,502	74,694	19,935	1,870	5,924
構成比 (単位:%)									
大学	100.0	28.6	2.8	16.6	17.8	25.5	6.5	0.6	1.6
専門大学	100.0	60.7	4.2	22.9	6.4	0.0	2.1	0.3	3.3
計	100.0	32.3	3.0	17.3	16.5	22.6	6.0	0.6	1.8

(注)

1. 全ての高等教育機関（州立及び私立）についての数値である。教授はW3級及びW2級教授（教授相当）とW1級教授（準教授相当）である。学術・芸術補佐員は教授を補助するほか、直接学生の教育に当たる場合もある。特別任務教員は、スポーツなど実践的な技能・知識の教育に当たる。

(資料)

独-⑧

3. 高等教育段階

3. 8 高等教育教職員の構成

3. 8. 6 中国(2019年)

(1) 教員

	合計	教授	准教授	講師	助手	その他
実数(単位:人)	1,740,145	229,157	525,371	673,857	180,196	131,564
構成比(単位:%)	100.0	13.2	30.2	38.7	10.4	7.6

(2) 職員

	合計	行政管理職員	教員補助職員	事務・用務職員	付設研究機関職員	その他
実数(単位:人)	826,560	366,678	226,914	129,027	42,090	61,851
構成比(単位:%)	100.0	44.4	27.5	15.6	5.1	7.5

(注)

1. 大学、専科学校、職業技術学院(短期職業大学を含む)についての数値である。研究所付設の大学院及びテレビ大学等の成人対象の高等教育機関は含まない。「その他」は、教授、准教授、講師、助手の職名がまだ定まっていない教員をいう。

(資料)

中-①、②

3. 高等教育段階
 3. 8 高等教育教職員の構成
 3. 8. 7 韓国(2020年)

	教員 計	本務教員				兼務教員	その他教員	職員 計
		学長	教授	副教授	助教授			
		実数(単位:人)						
大 学	121,659	188	34,641	14,131	17,921	39,471	15,307	19,177
専門大学	24,526	131	3,166	3,537	5,344	11,811	537	4,019
計	146,185	319	37,807	17,668	23,265	51,282	15,844	23,196
構成比(単位:%)								
大 学	100.0	0.2	28.5	11.6	14.7	32.4	12.6	82.7
専門大学	100.0	0.5	12.9	14.4	21.8	48.2	2.2	17.3
計	100.0	0.2	25.9	12.1	15.9	35.1	10.8	100.0

(注)

1. 大学には大学院、大学、教育大学、放送・通信大学、産業大学、技術大学、遠隔・サイバー大学、大学院大学を含む。兼務教員には非常勤講師を含む。

(資料)

韓-①